京城日報
市内版

日本少年

痛快五月號出來　最も痛快な、最も面白い、最も知識的な

東洋一の少年雜誌

小學上級生、中學一年…　春宵一刻値千金、本誌を讀まずに何んぞ少年の春を語るを得んや　諸君の熱狂的賞讚集

漫畫大展覧會　諸君の頤に微笑の花が咲く

傑作少年小說
▲かけす鳴く山　吉田紘二郎
▲馬車屋の孤兒　福田正夫
▲さらば少年よ　橋爪健
▲三人兄弟　下村千秋

濠洲水泳快勝記　世界的水泳選手　高石勝男
忍術極意種明し　伊藤銀月
白熱東海道徒歩競爭記

冒險　異郷の月　池田芙蓉
熱血　空魔あさひ號　青山櫻洲
探偵　藝南幽鬼洞　濱岡涙三
小說　少年忠臣藏　澁澤青花

隨筆　▲海と林檎　吉田紘二郎
▲上陸の午後　杉村楚人冠

▲漫畫の描き方

此の外素晴らしい傑作大讀物！開から開まで面白づくめ！

定價四十錢　實業之日本社發行

少女の友

お待ち兼ねの五月號が出ました。
春や春！若き乙女よ　いざ君が御胸に—
白薔薇の香りゆかしき「少女の友」を—抱きませ。

詩の香氣豊かに充てる花の如き二色頁！
加藤まさを詩集

▲高畠華宵抒情畫譜（美しさ限りなし！）

運動熱情ロマンス
闘西女流選手　諏訪　記

乙女の清き熱涙を湧かす八大
純情熱愛小說
▲悲しき人形使ひ　久方麗子
▲もくれん　二瓶愛子
▲再び相見し日　長岡禎樣子
▲芳子の嘆才　坂木克三
▲悲しきラシーヌ　朝野　達
▲海を越えて　岡田亮一郎
▲乙女の天龍　武川露太郎
▲少女ララま　尾崎　翠

益と評判の連續小說
今月の表紙はまさを先生の傑作です。

定價四十錢　實業之日本社發行

女子大學講義

家事や業務の傍ら一日二三時間の勉強と僅かの學資で
女子大學卒業の學力を得られる
本邦唯一の通信教授

學長　日本女子大學校長　麻生正藏
學監　帝大教授文學博士　松本亦太郎

全學期　壹ケ年半卒業

講義は女大、帝大、高師の有名な先生方が日本女子大學校で教へられるのを其儘御自身で書かれたものです。極く平易で、どなたにもわかります。わからない所はいくらでも質問に應じますから、教室で學ぶのと何の變りもありません。そして立派に女子大學卒業と同じ實力が付きます。卒業者には卒業證書授與。はがきで申込次第詳しい内容見本無代送呈。入學の好機は今!!

内容見本　申込次第端書にて送呈

學費前納	
壹ケ月	壹圓五拾錢
三ケ月	四圓參拾錢
六ケ月	八圓
壹ケ年	拾五圓
全學期	貳拾貳圓

東京小石川目白臺
日本女子大學校内
女子大學講義發行所
振替東京六一一〇番

宮武テント

天幕 雨覆 製造販賣　大阪市港區安治川二　宮武テント商行

新作　山田耕作作　童謠百曲集

樂界空前の壯擧!!
作曲界の巨星山田耕作氏童謠百曲を新作し昭和初頭の樂壇に贈けす。

大秋來り寒風を避けて沈默の空洞に籠居し敢て世に問ふ處なかりし山田耕作氏は俄然その靜座を蹴って…

申込〆切　五月拾日

内容：野口雨情氏　西條八十氏　北原白秋氏　三木露風氏　川路柳虹氏

山田耕作氏—
北原白秋氏—
三木露風氏—
川路柳虹氏—
野口雨情氏—
西條八十氏—
外山國彦氏—

會員の特典
童謠講習會
輕唱レコード（日蓄吹込）
體裁
配本
略規

内容見本送呈

發行所　日本交響樂協會出版部

商業登記公告　全州地方法院群山支廳 [illegible]

商業登記公告　京城地方法院鐵原支廳 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院井邑支廳 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院金堤出張所 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院裡里出張所 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院裡里出張所 [illegible]

商業登記公告　全州地方法院南原支廳 [illegible]

商業登記公告　京城地方法院金化出張所 [illegible]

商業登記公告　平壤地方法院鎮南浦支廳 [illegible]

法人登記公告　全州地方法院裡里出張所 [illegible]

法人登記公告　平壤地方法院孟山出張所 [illegible]

商業登記公告　京城地方法院春川支廳 [illegible]

法人登記公告　全州地方法院金堤出張所 [illegible]

法人登記公告　京城地方法院鐵原支廳 [illegible]

法人登記公告　平壤地方法院江西出張所 [illegible]

商業及法人登記公告 [illegible]

[illegible]

京城地方法院

總辭職か否か
台銀案愈よ行詰る

勅令案否決の場合は 立憲的に總辭職する
これ迄と觀念して上奏案は出さぬ 悲壯な政府の決意

【東京電報】政府は緊急勅令案通過のため必死の努力をつゞけてゐるが目下の形勢では政府に充分の勝算なく或は遂に本會議にても否決の運命に陷りはせぬかと憂慮されてゐるが、萬一否決と確定した場合は最早これまでの運命と觀念し、更に上奏案を奏請して飽迄雌雄を爭ふことを止め取敢へず本案否決により財界動搖に對し日銀をして應急手段を講ぜしめた上立憲的に總辭職をなす事に決定した

若し上奏されたら 樞府は連袂辭職する
誠に恐懼の至りであるが 體面上已むを得ぬ

【東京電報】樞府委員會の緊急救濟勅令案一讀の結果政府は極力本會議でも引返すべく努めてゐるが、若し本會議で否決されたあかつきには最後の手段として樞府の議決に關係なく政府原案の御裁可を上奏する決意を仄めかしてゐる、固より法理論としては樞府は單なる御諮詢の機關であり、國務大臣は輔弼の責に任ずるものであり、この際國務大臣が是なりと信ずる意見を上奏し御裁可を請ふことはなし能はぬ事ではない、然し實際上には從來にわが憲政上一大異例でありかつ如何に國務大臣が責を負ふとはいへ、政府對樞府の正面衝突と云ふ如き重大事につき聖慮を煩はし奉ることは恐懼に堪へぬ所であるが、政府が萬一樞府の議決を無視して大權の發動を仰ぐに於いては樞府としては體面上議長以下連袂辭職すべしとさへいはれてゐる

臨幸を仰いで決戰投票
樞府本會議は本日午後二時

【東京電報】樞府本會議は政府の要求によりいよ〳〵十七日午後二時(或は夕刻)より宮中において開かれ決戰投票が行はれる事となつた、倉富樞府議長は事態重大なるに鑑み十六日午前特に緊急勅令案の審査委員會における狀勢を上奏して陛下の本會議臨幸を仰ぐところがあつた

愈總辭職か
「深甚なる考慮」を「樞府の責任」に轉嫁する… 貴族院方面の觀測

【東京電報】貴族院方面の觀測を綜合するに現內閣の運命は既に極まり十七日樞府本會議の結果恐らく總辭職の外なきに至るべくかつ政府側も辭職の原因を「深甚なる考慮」におくよりも「樞府の責任」に轉嫁するを有利とする意向らしい、しかして現內閣總辭職により後繼內閣が四圍の情勢上政友會に最も有利となつて來たことは反政友派も等しく認めるところとなつた、しかして現內閣總辭職の場合は憲政會は全然後繼內閣に一任することとなるらしいから後繼內閣はこれが態度更に臨時議會を開かねばなるまいとされてゐる

表決の數では政府が勝つ
併し樞府側の嚮背てどうなるかわからぬ

【東京電報】十七日の樞府本會議において一大決戰を試み內閣の運命を賭せんと決意した政府は各方面の觀測をたどり顧問官連に對し必死に說服運動を行ひつゝあるが、目下のところ政府に贊成すべしと目せらる人は平山成信、八代六郎、鎌田榮吉、黑田長成の四氏で更に[illegible]顧問官からの

『贊成派』となると思はれるのは[illegible]へられてゐる、即ちこの五名の贊成をうれば閣員十一名(岡田文相は病臥中で缺席)を加へ十六名となり、顧問官の缺席者三名(九鬼、中村、井上)として十九名であるから結局政府側は十六名

『反對側』は十四名となり政府の勝に歸する模樣であるが、しかも一方樞密委員會の論據が憲政論にありかつ政府が樞府と抗爭するにある以上、樞府としては矢張り一致して政府案に反對すべしとの意見も有力で果して政府の豫期通り進行するかどうかは甚だ疑問とされてゐる

外にない
大藏省協議會の決定 諒解を求むる

【東京電報】大藏省は十六日午前九時より藏相官邸において片岡藏相、田、松本銀行、富田理財兩局長に日銀の土方副總裁を加へて協議會を開き緊急勅令案につき協議したが結局緊急勅令案は唯一無二の最後案で之れに代るべき案はない、憲法六十四條の政府の責任支出は會計法により支出に非ざる補償をなすに適しがたく、指定預金も金額に自ら限度あり國庫金の流用をなす點に於ては緊急勅令よりも政府の責任を重からしむるものであるから、あくまで本勅令案を支持して一銀行のみならず全財界の大混亂を未然に防ぐために絕對に必要なることを高唱し本案の諒解を樞府方面に求むる外ない といふに一致し午後一時散會した

應急策
頻に講究中 否決の場合の

【東京電報】樞府本會議で政府案が否決となる場合政府は強いて同案の御裁可を上奏する決意はなき如くその場合の對策若くは臨時議會召集說などについては政府並に銀行當局者のみでなく財界有力者の意見を徴してゐる

三相協議す

【東京電報】安達遞相および町田農相は十六日午後一時半官邸に若槻首相を訪ひ樞府その他の狀勢を報告協議し更に本黨の幹部に對し安達遞相より諒解を求めた

萬事休す
臺銀重役會

【東京電報】臺銀では十六日午後一時半より重役會を開いたがもし本會議で否決せられた場合は政府において第二段として適當の方法を講じてくれない以上十八日は他銀行に對し支拂猶豫を乞ふ外道なしといふ事になり、政府および日銀へこの旨の通告をした模樣である

澁澤子緩和
運動につとむ

【東京電報】臺銀問題に關し事態を憂慮した澁澤子爵は十六日朝來倉富樞府議長、伊東巳代治その他を訪問し緩和運動を續けてゐる

本黨でも協議

【東京電報】政友本黨では十六日午前十一時より本部に床次、川原、榊田、各顧問、松田總務、小橋幹事長、木多會計監督等會合し臺銀問題につき協議した

一日も早く渡鮮して 民衆と風物に親しみたい
宇垣臨時總督謙抑して語る

【東京電報】朝鮮臨時總督代理に任命された宇垣陸相は語る

御承知の如く私は微力菲才一介武辨の身を以つて現在の職務だけさへも無事にやることが出來るかと常々心配してゐるところであります、そこへ今回更にたとひ一時的たりとは申しながら

『朝鮮統治の大任』を仰せ付かり統治の重責を負ふ齋藤子爵の御留守をお預かりするといふことは責任に小倖でなく、職責に重付と申すべく時節柄一層上下の附託にそむかざらんことにつき心配致してをります、私は御上の稜威と輔弼の加護と朝野民衆の協力と自己の努力とによりて必ずや

『重荷を全うし得』るものと期待し職任して御引受けを致しました私の統治に關する考へについては今回談話を出しておきましたからそれで御承知を願ひます、內地における用務を速かに濟ませ一日も早く渡鮮して彼の地の民衆と風物に親炙せんことを樂みにしてをります

朝鮮豫算は 原案が通つた
總額二億九百萬圓 草間財務局長語る

五十二議會に政府委員として出席し協贊豫算の後始末を了し十六日夜歸任した草間財務局長は途中まで出迎へた記者に對し車中左の如く語つた

昭和二年度朝鮮總督府特別會計豫算は中央政府の緊縮方針に從ひ出來得る限り最少限度に止め各局部の要求額に五千萬圓を突破したが財源との關係を考慮し特に拓殖事業を重ねて要求案に大削減を加へ中央政府の承認を經て議會に提出したのであつたが何等の變更なく總督府の原案通り歲入出合せて總額二億九百萬圓が通過した次第である、もとより總督府の誠意のある所を十分に認めて貰つた譯であるが一面に於ては近時朝鮮の實情が內地人士に認識されつゝある一實例である

歲入

歲入については稅制調査の結果複雜多岐に亘つて居た朝鮮の稅制系統が解決されたので茲に財源の調整が頗る正確に整圓を期するに至つたのであるが、其の結果として內地よりの輸移入稅七分五厘であつたのを五分に減じ約百萬圓の關稅減收を見る譯であつたけれども當然稅の新設に依つてそれを補塡し尚且つ國民負擔の均衡を保つことになつたので朝鮮在住者としても其の點については十分に諒解されて居ると思つて居る。

鐵道公債

公債の增額は鐵道網完成計畫に伴ふものであつて今年度の額は交附公債を合して八百萬圓と殘り五月中には手續を了される筈になつて居る交附公債は昭和五年度迄としてあつたのであるが繰上げられ昭和三年度までとなつたので二年間繰上げ下附されるので朝鮮としては有利に解決されたものである。」

歲出

歲出については三億二千萬圓四十二ヶ年繼續の鐵道網計畫が容認されたので朝鮮としてはこれによつて治山治水、港灣、道路、土地改良等の大問題且つ根本問題が總て解決されたのであつて教育衞生其他官廳の施設の支障なきを期することが出來るもので從來漸々設計した通りである

◇

其他臨時土地改良部、密陷入防止に關する人員增加、肥料取締規則に關する人員增加、林政に關するもの等法令に關する豫算が多數あるために豫算の的確を期し難きものがあるが之等は目下法制局に於て決令の審議中に屬するもので手續さへ終了すれば直ちに施行し得るものである

李王殿下 けふの御日程

李王同妃兩殿下には十七日午前九時昌德宮御出發敦化門から鐘路三丁目を左へ東九陵に成らせられ太祖以下九陵に御參拜一時三十分東九陵御出發昌德宮に還入あらせられる御豫定である

[illegible]をつけて如何
馬野府尹

從來面歸に就ては中央都市たる京城は他の模範を示すためにも、つけぬ事に議員間の論が纏つて居たので、今更つけるのはどうかといひ、顧問問題は近く懇談會で協議する事になり朴鶴鎬氏は鮮人議員の校長任用についてまた曹秉相氏は稅務教育について論じ、府尹簡單に答へ午後三時卅五分散會

祝電を發す
京城府から

馬野京城府尹は十六日左の祝電を發した

◇

[illegible]會議員の大命を拜せられ本日御渡歐の趣府民を代表し謹みて御祝詞申上ぐると共に一路御平安を祈る 京城府尹 馬野精一

齋藤朝鮮總督宛

◇

朝鮮總督府臨時代理の大命を拜せられたる趣京城府民を代表し謹みて御祝詞申上ぐ 京城府尹 馬野精一

宇垣陸軍大臣宛

總辭職の決意を
遞相から憲政幹部に言明 樞府改革の火の手揚げられん

【東京電報】政府はいよ〳〵最後の決意を抱いて十七日樞府本會議に臨むに決したので安達遞相は十六日午後三時與黨の諒解を求むべく憲政會本部に臨み幹部に面會および總務等の參集を求め若槻總裁に至つては明日本會議において若槻首相より緊急勅令案の絕對必要なる所以を力說して堂々と爭ひその結果若し否決されるに於ては此の上上奏して宸襟を惱まし奉る如き態度に出づることなく立憲的に總辭職をなす外ないと述べて諒解を求めた、憲政會としては樞府に對し飽まで強硬な態度に出で、もし政府總辭職の曉は一轉して政局並に財界混亂に對する樞府の責めを問ひ進んで樞府改革の火の手を揚げる決心のもとに事態に緊張してゐる

樞府の責任
憲政會の申合

【東京電報】憲政會は緊急勅令案の前途を憂慮し十六日朝來幹部は政府幹部と打合せの上各方面の諒解運動に努め午前九時緊急幹部會を開き大要左の如き申合せをなした

今回の緊急勅令案は洵に已むを得ざるものと認む、樞府委員會が台銀救濟の已むを得ざるを認めながら憲法論に拘泥しこれを否決したとの事は頗る遺憾とす、十七日本會議にて樞府に於て否決せらるゝ如き事なれば政府はあくまでも所信に向つて邁進せられん事を望む、而して其の結果が更に財界の大混亂を招來する如き事あらば全く樞府の責任たるべきものと信ず、反對黨は臨時議會說を唱ふるも財界の現狀これを許さゞるものあり政府の行動は是なりと認め我黨はあくまでこれを支持せんとす

政府及び日銀の 無能暴露だ
某樞府顧問官談

【東京電報】緊急勅令案の諮詢を要求したのに委員會の空氣が險惡だつたとか、政府に失態があつたとかいふ點でなく政府に對しては臺分同情者もあつたのだが今回の如きは全く樞府として誠意のないことで臺銀より多少樞府政府側に對し眼を異にしたところがあつた次第である、しかし事こゝに至るまでに政府が何等の策を施し得なかつたかは疑問である、政府は五十一議會で震災手形法案の通過をみれば財界は安定すると說明したに拘らず僅に二週間內外に又緊急勅令案を出さねばならぬとはどういふ譯かこの說明かに日銀および政府の不眠無能を示すものであるこの點の事情を冷靜に考慮すれば緊急勅令によらずとも他にいくらも方法があらう、憲法違反か責任支出?それもよからうこれまで政府の採つた態度によるならば樞府を煩はす必要はないと思ふ

政府は責を負へ
樞府の擧措は當然 政友會代議士會決議

【東京電報】臺銀救濟問題に關し政友會は十六日午後三時半本部に有志代議士會を開き、現內閣總辭職は十七日若くは十八日中に決行するかも知れずこの際黨議は政局推移に注意するといふに意見一致し、更に左の決議を可決四時散會した

決議

臺銀問題に對する樞府の擧措は極めて當然にして我が黨の主張と全然符節を合するものあり政府は事態の重大なるに鑑み速にその責任を明らかにすべきに拘らず動もすれば言を左右に托し糊塗彌縫を事とせんとす、吾人は斷じてこの陋態を排擊し憲政の常道に基き政局財界の安定を期すべし

政府全く觀念 總辭職を決意す
首相より閣僚に諒解を求む

【東京電報】政府は樞府方面に對し種々手を盡し諒解運動を試みたが到底緩和の餘地なく全會一致本案に反對する形勢が見極めついたので若槻首相は十六日朝來臨時閣僚に對し事茲に至つた上は到底內閣は其命脈を保つ能はざるを以て十七日樞府本會議に於て本案否決確定と共に政府は總辭職をなすべき旨を表明し關係閣僚の諒解を求め閣僚また首相の決意に從ふ外手段なきを諒としこゝに黨出身閣僚の總辭職決心は確定した、よつて十七日午後二時より開會の樞府本會議にて本案否決と共に若槻首相以下閣僚は直に首相官邸に引あげ、臨時閣議を開き總辭職の決定をなし直に辭表を取纏め十八日午前中に捧呈するものではないかと見られてゐる

閣僚も全く匙を投ぐ

【東京電報】十六日午後に至つて政府は樞府の空氣を緩和し得ずと諦めたもの〻如く閣僚の顏色は愈憂色に深く、今まで本會議において全閣員表決に加はり更に上奏要望をも押かんとまでの決意を示してゐたに拘らず、今となつてはもはや閣僚全部が列席するも致し方なしとし更に二、三の代表者を列せしむれば足りやうといふ程に全く匙を投げてゐる、たゞ內閣投げ出しの時期については例の事態の關係を切りに面倒しては居るが勢ひこゝに至つては最早術策の餘地なき模樣である

可決された 公債規程案
春風駘蕩裡に散會した 學費評議會初會議

京城學校費評議會員の改選後最初の本會議は十六日午後二時十五分府會議室に開會、全員出席し、府尹議長席には朝鮮側府協議員が被選[illegible]控へてゐる、府尹の紹介があり、次いで[illegible]の挨拶があり、次いで府尹は府政一般の紹介をなした後、府學校並に財政狀況についての說明を行ひ、議事に入る

▲學校費公債規程

▲六十七萬圓(年利七分二厘)發行の件

一括附議し、二三の質疑應答があつただけで滿場一致可決し

▲校洞普通學校新築の件

に移る

新議員だけに可決された議案を蒸かへして質問したりなどの合の手もあつたが初會議は至極平穩無事で議事終了次いで意見として

任興淳氏 議員中には國語を解せぬものが大名居るが、通[illegible]

藤堂男當選
貴院の補選

【東京電報】貴族院男爵議員[illegible]男の長逝に伴ふ補缺選擧は十六日午前九時より華族會館に施行の結果藤堂高成男が多數を以て當選した

巡洋艦六隻の 建造命令を出す
米國海軍省から

【ワシントン十五日發電】米國海軍省は一萬噸級巡洋艦六隻の建造命令を出した

長安丸事件で 嚴重抗議を提出
許し難き條約侵犯だと 損害賠償を保留

【北京十六日發電】大阪商船長安丸不法檢問事件につき芳澤公使は支那政府および安國軍に對し共產黨取締以上の條約侵犯であるとして大要左の如き點につき抗議を發した

一、國砲の上不法侵船せる事實

二、有田總領事が[illegible]が乘船し居らざるを否認せるに拘らず強制臨檢せること

三、武裝兵の船內侵入強制臨檢

四、貨物及び乘客私有財產の不法檢査

五、岡本[illegible]を[illegible]せること

六、航海の自由束縛

なほ右抗議は損害賠償を保留してある

國民政府から 借款の申込
銀行錢莊兩公會に對し 三百萬元の調達依賴

【上海十六日發電】國民政府財政部長宋子文氏は上海到着以來財政統一に全力を注ぎ財政部上海支部を設置した外江蘇省財政部を設けたが十四日金融界の重なる人士と會見後銀行錢莊兩公會に對し過般の借款の場合と同一の條件附で更に三百萬元の借款を希望した銀行公會は直に會議を開き左の如き五項の決議文を提出した、それが承認せらるれば直に融通の手續きをとるに決した

一、國民政府財政部は其の政綱及金融上の保護に關する方針を發表すること

二、借款の使途は江蘇省に限定すること並に其の使途を明示すること

三、全額を一時に支出することは困難であるから數回に亙つて支出す

四、借款の擔保は銀行兩公會で組織する辨事委員を以て保管すること

五、償還未濟の舊借款の支拂を保證すること

なほ宋財政部長はこれに對し未だ回答を興へず目下考慮中といはれてゐる

支那は 赤化せぬ
竹越氏語る

【釜山特電】支那視察の途次十六日釜山を通過北上した竹越與三郎氏は支那赤化問題について語る

「此の問題は思ふに經濟生活がついておるのと支那そのものがあるから斷定は下せぬが要は總括的に觀察して理論的に行かぬ事情から一般に觀察した場合紛糾のマルキシズムは到底支那を左右することは不可能であると思ふ支那のマルキシズムの主唱する共產制度を遠い時代に於て之を行ひ實行出來ずに失敗した經驗を有し今日マルキシズムの唱へる如きは支那を知らぬ人の言である支那民族は古い歷史と組織の經驗を持つて居るからもし將來出來るとすればそれは根柢強へられておるマルキシズム以外のものが出來るかも知れぬ」

政友會の 新役員
總裁の指名で決定す

【東京電報】政友會の總裁の指名による役員は左の如くである

常議員 村野常右衞門、高橋熊也、前田米藏、[illegible]、富田保太郎、高橋光威、武藤金吉、鳩山一郎、上埜安太郎、小久保喜七、木下謙次郎、島田俊雄、望月圭介、八田宗吉、松本君平、加藤平四郎、三土忠造、眞鍋勝、中橋德五郎、松本[illegible]

幹事長 山本条太郎

總務委員 井上敬之助、[illegible]、鳩山一郎、[illegible]、八田宗吉、高橋光威、武藤金吉、秋田清、[illegible]

幹事 石坂豐一、今井健彥、井上[illegible]、野田俊作、山口[illegible]一、安藤正純、青木精一、[illegible]、大野[illegible]、志賀和多利、森恪、砂田重政、牧野賤男

早くも 勅選の噂
噂に上る面々

【東京電報】內閣總辭職いよ〳〵確實と見らるゝや早くも政黨中の勅選議員十名の補選につき各種の噂が起こつてゐる、先づ政黨からは加藤政之助、大津淳一郎、[illegible]小太郎三代議士および新正俱樂部から關直彥氏を推挽し、官吏中から松村[illegible]局長および松浦文部次官、學者側では[illegible]、佐藤昌介博士、および實業家からは服部金太郎氏等が有力で、更に關西方面から實業家一名選ぶであらうと見らる

―會―

▲記者團の懇親會 本町署出入記者團及び同署幹部は來る廿四日午後六時より南山莊にて懇親會を催すと

▲財務部長會議 道財務部長會議は五月二十日から三日間開催し地方稅制整理其他の打合せを爲す筈である。

―人―

◇入間川氏一行 本社並に國技館主催の朝鮮博覽會下調査のため來鮮中の東京大相撲入間川氏一行は本社寺田社會部長の案內にて金剛山探勝を企て十六日午後四時探勝を終へて元山に歸着今朝京城歸着

◇中國々民黨支部 京城支部を太平町二ノ五〇におき十七日午後二時金谷園に於て發會式を擧行。

◇職之友社主催全國[illegible] 廿三日午前八時入城

◇グリフイス博士夫妻 十七日夜發列車にて內地へ

◇佐田弘氏(朝鮮見育協會主幹) 滿鮮沿線會地巡講中の所十五日夜歸城

◇細井友之助氏(江原道財務部長) 十五日午後入城旅館へ

◇臨井武次郎氏(平壤順井鑛業所長) 十五日入城本町旅館へ

◇陽石王(寬仁縣保安長) 奉天より陽任の途十六日入城中央旅館へ

◇金谷軍司令官 南部鮮部隊初度巡閱のため十八日午前十時發列車で釜山へ

◇草間秀雄氏(本府財務局長) 上京中の所十六日午後七時京城着列車にて歸任驛頭には官民多數出迎へた

茶話

◇……いよ〳〵[illegible]したけに、京城府界のこの頃は繁忙多忙を極め子供の顏もろく〳〵見ぬ」といへば、例の人『時々お顏へお子さんを呼ぶ事ですね』と

◇……本府[illegible]近く[illegible]がわからぬれぢや、どつちが家かわからぬ

◇……[illegible]にもとめるといふ肚らしい、內地は二ヶ月、臺灣は三ヶ月、朝鮮は四ヶ月なので、[illegible]にしても財務局の主張は無理でない

◇……一ヶ月の期間、無理ではないが全鮮大小の元[illegible]中、とれがこまるのもあるだらう、どたついて一寸もめた節減問題もこの問題でどういふふうにか解決とゆくであらう。」

◇……一器廿錢、ダップ[illegible]といふ一寸した飲食店が一軒みえた人の[illegible]をねらふ[illegible]は、[illegible]かく[illegible]をかわらせられる、[illegible]こに[illegible]くさき[illegible]はゐなかつた。

◇……[illegible]のにほひかぎたる[illegible]

京城日報

總督訓示と代理總督の諭告

一

去る十三日、勅令第八十二號にて、朝鮮總督事故ある時は勅令を以て他の親任官をして臨時その職務を代理せしむることを公布、即日施行され、こえて十五日、齋藤朝鮮總督はジユネーヴにおける海軍々備制限會議の全權委員として參列仰せ付られ、同時に宇垣陸相は、朝鮮總督臨時代理を仰せ付けられた。それは既に公布であり、既報の通りであつて、すべて豫定の如く進行したに過ぎない。齋藤總督は右全權任命について訓示を發し、「余の起ちて帝國全權委員の重責を受けたるは必ずしも朝鮮統治を閑却する謂にあらず、現時四圍の事情に鑑み、忠誠奉公の列に列る者として辭する能はざるものなるに出づ」といひ、進んで朝鮮統治は總督府始政以來十有八年、各般の施設漸く緒に就き、統治上また見るべきものがないではない。その余す所は時運に順應して益々内容の改善充實を期するにあるのみならず、これが余功を收めんこと元より統治の事たる重大なる意義存し、あるのみならず」と官公吏の努力に待つ所の多きことを述べ『然れども由來の統治の事たる』治績を擧ぐるに努むべきを以てした。總督が如何に朝鮮統治を重んずるやを知るべく、また如何にその統治の餘功を收めんとするに苦心しつゝあるやを知るべく、これがために臨時の不在中にも一般官公吏をして特に意を平常事務に用ひんことを望んだものに外ならない。齋藤總督は總督としても第一人者であるが宇垣臨時總督も第一人者である。それゆゑに、統治の事に關しては臨時に總督の職能を代行するに止まり、その本質において何等の變化なきに至つたものであり、代理總督の意義は、統治の重大なる性質を示す以外の何物でもない。これに關して種々の風說を傳へ、疑心暗鬼を生ぜしめんとするは、あまりタチのよくない惡戲であらう。

二

宇垣臨時總督の諭告には、朝鮮統治については、日鮮融合の精神に遵ひその目的とする東洋の平和を確保し、民衆の幸福を增進し、「齊しく休戚の際を享けしめん」と各々その所を得、その生に聊んぜしめ、[illegible]の趣旨を徹底して之に從はねばならぬといひ、今日においては歷代總督を首め官民一致の努力により國內統治に關し、司法制度および地方制度の改善、警務金融等諸機關の整備、教育、衛生、交通、産業、社會救濟等諸般施設また目下正に其の步を進めつゝある」とその成績見るべきものあり」として目下政務及び安寧の經營に盡力を傾注しつゝあるを認め、然も統治の余功に臨へ中外の狀勢に鑑みれば未だ小成に安んずるを許さずといひ、『朝鮮統治の實情に徹すれば諸般施策の遂行に對し不斷の努力を必要とするは論を俟たず、各等は須らくその必要を認めざるを以て、官民各その緒に安んじ一致協力邁進せよ」と述べ、一段と官公吏は綱紀振肅の精神を徹底し、職務の遂行を民衆に示さんことを期せと諭んだ。即ち『朝鮮統治の實績』の下に施政方針の變更乃至人事百般の變動を行ふ必要を認めないのであつて、これを諭告したのは、いふまでもなく世間種々の風說あり、人心の動搖を生ぜんことを戒めたものと推すべく、蓋し臨時總督が現役軍人なるゆゑに、武斷政治を執らんとする過度の思想に無理解なる誤解的方針に出でないかと相疑するものあらば、それは第一に宇垣臨時總督を知らぬものといはねばならぬ。齋藤總督も文官でないのは、宇垣臨時總督と變りはない。要は人物如何であるが、宇垣臨時總督の人格識見及び手腕を知るものは、この點に關して一點の誤解を容れないのである。なほ臨時總督が一般官公吏に對し綱紀肅正と職務の勵行を民衆に示さんことを諭告せるは、如上官公吏に對する地位の保障ともいふべき溫かい味あるその反面に、燦然たる秩序の威を示したものといふべきであらう。

京城築城史概要（六）

學務局　加藤灌覺

城壁の築造と關連して最も看過すべからざるものは、城內と城外とを結びつける城門の位置である。

一、崇禮門（通稱南大門）この門の築造は普通に太祖王の五年としてをるが、太祖王實錄の記事に「七年二月乙酉（八日）崇禮門成る、上往きてこれをみる」とあるから、これによるのを妥當とする。その後幾回かの重修はあつたが、建築このかた一度も燒失したことがない都門の唯一で、京城における木造の保護建造物としては最も大切なもの〻一つである。文祿元年の五月三日、加藤清正が入城したのはこの門からであつた。その時の五百三十四年、その時のエレベーションのまゝで巍然とそびえてゐるのがゆかしい。

一、興仁門（通稱東大門）この方面は山梁卑濕の地であつたがために、築城の工事について〻意外に手のかゝつたことが特記されてある。今日現存の城門はその當時のものではなく、今より距に五十七年前李太王殿下の六年に改建したものであることは門樓の內部にかゝつてゐる扁額の記事によつて知られる。文祿元年の五月二日小西行長が入城したのはこの門であつた。この門に限つて他に類例を見ない甕城が築かれてゐる。

三、敦義門（通稱西大門）今より十數年前に撤去されて城壁その痕跡すらもなくなつたのは殘念である。この門は初め西箭門と呼ばれて、今の京城中學校の背側にあつたが、第四代世宗王時の改築に當たつてそれを撤廢し新にその位置を南方の一地點に選んだのが元の敦義門であつた。今でも朝鮮の人達は、新門と呼ぶのが普通になつて居る。東大門から鍾路を經て西方に落する大路が、初めはまつすぐに通つてゐたのを、世宗王時代に位置が變つた關係上今の總督府西大門警察の入口に立つてゐる興化門のところで少しのカーブが出來るやうになつたのである。正北に當たる肅淸門は、太祖王代の築城時に當たつて今の位置よりも半町余の地點に建てられたのを燕山君十年の七月に今の地點へ移建したのであることが、實錄の中に記されてある。

東小門は太祖の時に弘化門と命名せられたのを、第九代成宗王の時に建てられた昌慶宮（昌慶苑）の東門を弘化門と呼ぶことになつたので、惠化門と改めた。この門も太祖王代創建の時よりも少し東寄の方に移つて居る。

西小門の本名は太祖王の時昭德門と命名せられたのを、第八代睿宗王后の諱を避けて、昭義門と改めた。

世宗王時代の修築によつて都城の面目を一新するや、これを管理する必要を感じ都城修築と同時に城門都監なる役所を置き、右議政（內閣の一員）兵曹判書（軍部大臣）工曹判書（工部大臣）以下數人の高官を上司として、その下に郎官（事務官）などを任命し、十日目ごとの交代で都城の內外を巡察せしめる事とし、嚴重にこれを守らしめる事となつた。なほこの外今の光熙門は元水口門と呼ばれてをつたがために、朝鮮の人々達は今でも水口門と呼んで居る。本來の光熙門は今の奬忠壇の背後南山第二隊の東麓にあつたのを、文祿の役を去ること數十年前、或る風水說上の迷信から門扉を撤して、その名を水口門即ち今の光熙門へ移したのである。光熙門は元において、頗る重要なる門の一つとなつてゐた。因に水口門は都城の不淨門であつて、都人の葬式を送り出す門として建てられたものらしい。

太祖時代の築城石壁（南山第二隊の背後）

朝鮮と石油

今村鞆

現在において、石油は、國家の存立に必須なる重要物資であつて、各國これが油坑に注目して、メソポタミヤに、メキシコに、アフガニスタンに、至る所その爭奪戰をやつて居る。

不幸にして、日本は石油に乏しく、新領土朝鮮にも、一つの石油坑がない。古來朝鮮の現地である、木浦や、元山に、スタンダードの石油タンクが、巨大なる城壁をなして、威張つて居る所をつら〳〵觀ると、一種の皮肉の如く感ぜらるゝのである。然るに、こゝに耳寄りな話は、古代朝鮮に、石油があつたらしい、その事を參考のため、節略して見やう。「本草綱目」の中に

石油、高麗これ有り、石巖より流れ出づ、泉水と相雜はり、汪々として出づ、肥、肉汁の如し、土人草を以て挹して缶中に入れる。黑色醇る漆油に似たり硫黃の氣をなす。土人多く以て燈を燃やす。甚だ明かなり。水をうれば、いよ〳〵さかんなり。食に入るべからず。その煙甚だ濃ゆし、そのすゝをはいて墨を作る、光りは漆の如し松煙にまさる。

右の記事を見ても確に石油であること一點の疑ひはない。綱目は明の時代に出來た本であるが、高麗とは、高句麗を指したもので、他の支那の書物から、引用したものである（以下高麗とあるは、皆高句麗の事なりと知るべし）同他の、支那の古書を漁つて見ると、

五雜組「雜錄」（宋）猛火油、高麗の東、數千里に出づ、日烘んに、石熱して出す所の液なり、唯瑠璃器、之を貯ふべし、水の酒漓を入る、烈焔を爲し、余力水に入る、魚龜皆死す。遼人、此の石腦油を以て、城を攻む。

瑠璃とは、ガラスでない、ルリといふ鑛物の、ルリといふ意、昔隋りしなり。又遼人城を攻むとは、下項にあるいふ事なり。石油を利用して、火攻めにするの意なり（黃翠四語）猛火油、高麗に出づ、盛夏日初めて出る時、姚石極熱し則ち液出づ、他物これに遇はゞ、即ち火となる、これ未だ然らず、恐らくは鑛出すことを、これなり、他物これに遇はゞ、火となるとは、發火溫度の低きことを誇張したものと思はる、（酉陽雜俎）には遼左の記事がある

西北城壁の防城軍、營池を鑿ち大池を作る、縱橫丈余、以て猛火油を蓄ふ、月を閲せずして池土皆赤黑、又別に池を鑿りてうつる爲、かくの如くせざれば瑠璃赤火、匹枯より延燒……。

職人 中山府治に大陸の池あり、郵人呼んで海子となす、余掘記す、猛火油を池の側に試む……油を用ひ爲く、腐ち烈焔過かに發し、咫鄰、盡く燒燬……。（武備志）

吳主、契丹主阿保機におくるに猛火油を以てす、この油火を燃やす水を得て愈熾なり、以て城を攻むべし、阿保機大いに喜ぶ、即ち騎を選んで、幽州を攻んと欲す、述律后これを嘲ていはく豈油を試みて一國を取るものあらんや、但三千騎を以て、そのかたわらに伏せ、その四野をかすめば、城中食なく、數年を過ぎずして城自ら困らん……。

以上の記事を見れば、石油が朝鮮にあつた事も、又支那で、これを戰爭に使用した事も判る。さて高麗の東數千里、は高句麗極東端の、金州邊から起算して、その千里を百里と見ても、見當がつかぬ。

朝鮮人の間でも、昔石油があつたといふ話は、傳說として遺つてをり、それを金剛山の、島の中だといひ傳へられて居る。無論か、方々、心當たりの所へボーリングでも入れて、これを見つけ出さぬか？　以上に、朝鮮を富ます事、請合ひである。

朝鮮內でも銀行の過剩

臺銀救濟問題はかなりごた付くらしい――草間財務局長談

【釜山特電】東上中であつた草間財務局長は松本理財課長同伴で十六日朝釜山上陸北行したがホテルで左の如く語る

震災手形問題以來支那時局の急變や鈴木の破綻に續く、臺銀救濟緊急勅令問題等、中央財界にかなり動搖の兆があり、臺銀救濟に就ては自分の滯京中も未だ何れとも決定せず、政府と樞府間に何やら、ごたついて居つた、然し、これは如何なる理由が外部に存するにせよ、時局に於て、これを永く閑却せねば一般財界に及ぼす影響が甚大な爲政府の窮志通り實現するものと思はれる、又政府にしてもむやみにぼろを出す樣な下手はすまいと思ふ、鈴木の破綻は、內地財界では相當の痛手があるし騷ぐのも無理はないがしかし我朝鮮には鈴木の資本の流入して居るのは極めて微々たるもので、影響があるかないかすら分らない位で

心配するには及ばない、斯樣に銀行問題が起る度びに思はれるのは、やはり小銀行の過剩である、內地には目下二千餘の銀行があり政府に於ては數年來極力之が合同を促がし財界の安定に盡力して居るがこの小銀行が財界を不安に導いた例は世間周知の事實である、朝鮮の銀行に對しても色々考へては居るが、それかと言つて今直ちに整理合同をする樣な意志は持つてゐないと朝鮮問題に移り外米輸入稅撤廢問題について之が內地がやめて呉れと言つたからとて朝鮮もやめると言ふ理由は認めない朝鮮は米價も內地に比して安いし不足もしてゐないし之を止めるならば勢ひ滿洲側の關稅も止めねばならぬ結果になり何れにせよ上今の處其必要を認めない稅務監督局設置問題も將來朝鮮が發展して行政上の變革がある際ならば兎も角現在では、さして之が設置の急を感ずる樣な程度に至つてゐない、

帝都の中央に朝鮮文化の大殿堂出現

昭和二年七月一日より八月卅一日まで東京國技舘で

朝鮮博覽會

詳細追て發表

主催　京城日報社　東京國技舘

後援　朝鮮總督府　大阪每日新聞社　東京日日新聞社

大鐵傘下に展開される半島風物縮圖

行政問答

投稿歡迎▲問答は明瞭に▲宛名は本社行政問答係へ

假領收證の印紙で

問　先日貴紙上に假領收證に印紙貼用を不要として答へてありましたが、假領收證でも收入印紙は入ると當地郵便局では申しますが組合は入らないのですか。各銀行は印紙を必ず貼つて居ります。個人でも法人でも假領收證には印紙は入りませんか具的に御教示を願ひます。（背知而TA生）

答（一）假領收證でも營業に關するものであつて其の記載金額が十圓以上であれば印紙を貼らなければならないのです

（二）先般本問答欄に於て假領收證に印紙を貼らなくても宜しいと答へたのは、金融組合が其の業務上發する領收證であれば印紙を貼らなくとも宜しいと言つた譯であります。

（三）金融組合以外のものであれば銀行會社のやうな法人でも又は私人の作成する領收證でも第一項に述べた趣旨を以て假領收證たると本領收證たるとを問はず之に印紙を貼らなければならぬのであります（三木京城遞信官）

道警部採用方法

問　普通文官試驗合格者道警部に採用せられるには如何なる方法手段が好いでしようか（成北致和生）

答　資格はありますが實際の採用は困難です即ち警察官在職中に警部になるのは難くありませんが單に文官試驗に合格したからといつて忽ち警部になることは不可能だと思ひます（國口京畿道警務課長）

GRAHAM BROTHERS

グラハム、ブラザース、トラック

絕大の信用

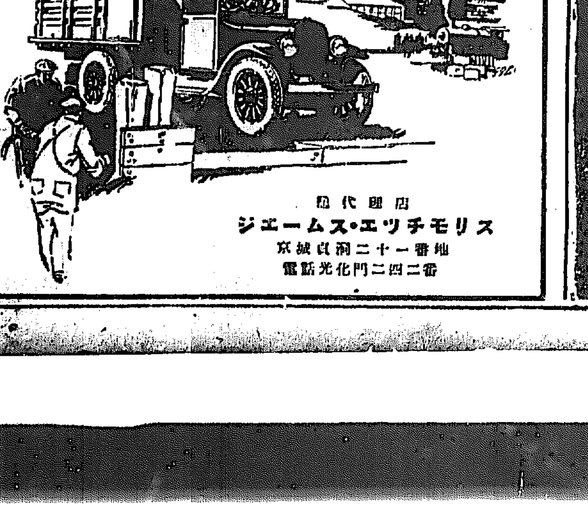
世界中到るところに於て「グラハム、ブラザースのトラックと、商業用車と、乘合自動車とは、四六時中必ず働いて居ります。

グラハム、ブラザースは、場所と任務の如何を問はず、何時も頼りになつて而かも費用を喰はず、使用者の信用を博するのも尤もな次第であります。

グラハム、ブラザースの名稱は、原材料の精選、製作の周到、高級合金鋼材使用の發高車、及び常に間に合ふ正銘の部分品及びサアヴイスの保護であります。

グラハム、ブラザースと言へば、それは最大索引力と、內燃に叶つた公稱能力と、運轉の容易及び經濟と、耐久性との意味であります。

到るところのドツヂ、ブラザース販賣店にて販賣いたします。

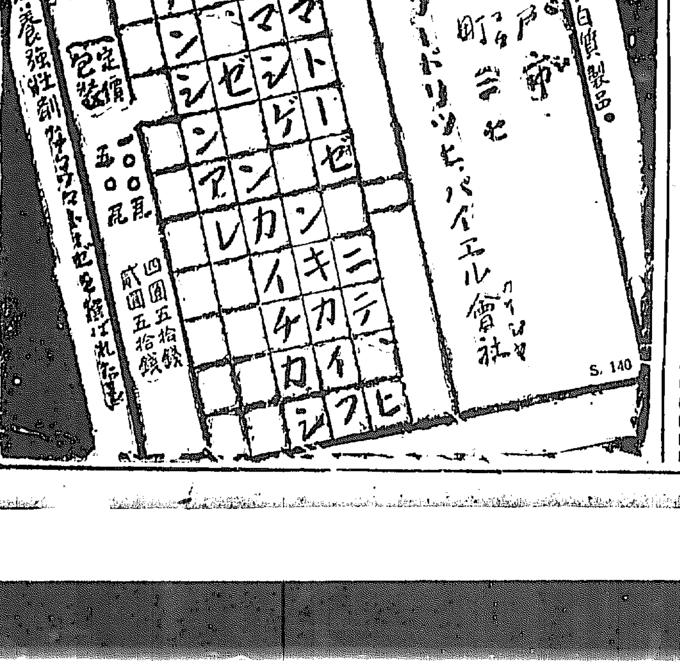


總代理店

ジエームス・エツチモリス

京城貞洞二十一番地

電話光化門二四二番



乳兒榮養

ネッスルミルクフード

どうも肥らないと云ふお兒樣には

母乳の外に―
又は煉乳、牛乳等で御養育の場合には是非の外に―

ネッスル ミルク フードを御與へ遊ばせ、乳兒四五個月以後母乳丈けでは榮養が不足すると小兒科の先生が申されます。本品は其不足を補ふ最良の榮養品で御座います。ネッスル ミルク フードで養育される乳兒は必ず丸々と肥ります。

見本進呈　神戸三宮郵便局私書函四一七

藥店・食料品店にあり

P 82

港灣修築と東海岸の鐵道促進

釜山商議が中心となり 輿論喚起の運動開始

港灣修築問題と東海岸線鐵道工事の促進等釜山を中心とせる重要問題が緒に就き來る限り明確の有樣でこれに對應して出來得る限り問題を有利に解決し度く釜山商議が中心となつて活動を開始することゝなり [illegible]

釜山商議

貨客聯絡

東海岸線

[illegible]（釜山）

平安南道

大同江で示威運動

船夫組合で 一日のメーデー當日

來る五月一日のメーデー當日平壤勞働團體では過日民衆運動者大會以來紛糾を續けてゐるので各團體において各別に祝賀會や示威運動をなすべく [illegible]

商議臨時評議員會

決議事項

[illegible]

船夫の要求は考慮を要す

回答延期す

平壤大同江船夫組合から丸嘉運送組合に對し賃金値上げその他八ヶ條の要求を提出した事は既報の通りであるが [illegible]（平壤）

山間部を視察して

青木知事談

[illegible]（平壤）

報告事項

[illegible]

市民運動會役員會

[illegible]（鎭南浦）

金組豫選組合長に

大橋恒藏氏

[illegible]（平壤）

元山港の大パノラマ

檜舞臺で紹介される

入間川一行の實地檢分

[illegible]

朝鮮の天橋 といはれる

金剛山探勝に向つたが

[illegible]

瀕死の母に生血を

孝行美談の少女入谿

[illegible]（平壤）

孟山署の猪狩り

[illegible]

際どい狂言自殺

生命危篤

[illegible]

全羅北道

學生を裝ふ箱乘りスリ

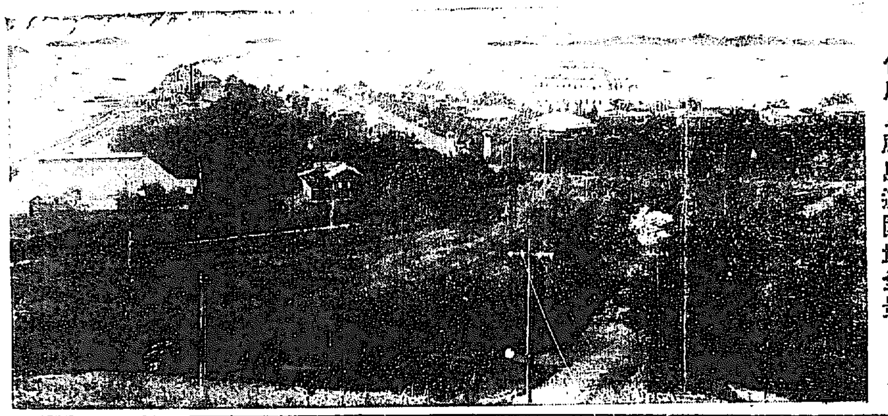
裡里驛で捕る

[illegible]（裡里）

全羅南道

光州神社春季大祭

[illegible]



仁川月尾島遊園地全景

平安北道

問題の繫筏場

鴨木が獨占

[illegible]

新義州唯一の

[illegible]（新義州）

慶尚南道

七人組の少年窃盜團

統營署に捕る

[illegible]

不當な使用

[illegible]（新義州）

横領の告訴

車掌が車掌を

[illegible]（釜山）

奇篤な鮮人

[illegible]

釜山商議役員會

鐵道促進と港灣修築を協議

[illegible]（釜山）

保險詐欺か

生きた人間に死亡の手紙

[illegible]（釜山）

乞食をして

大阪から釜山まで

[illegible]（釜山）

定員を超過し積めるだけ積んだ

無許可の舊馬山に寄港して

鎭海遭難事件發表

[illegible]（釜山）

和田知事が

愛犬に愛想つかさる

[illegible]（釜山）

慶尚北道

雨量觀測所新設

[illegible]（大邱）

また有害醬油

大邱で發見

[illegible]（大邱）

警組講演會

[illegible]（大邱）

水利組合水田問題

十九日現場調査する

[illegible]（大邱）

地主を毆る

慶山小作人會員の暴行

[illegible]（大邱）

遊興に出かけ

窃盜に變る

[illegible]（大邱）

地方集會

[illegible]

地方人事

[illegible]

保健の鍵

健胃固腸丸（けんいこちやうがん）

下痢腹痛健胃整腸劑

殊に腸胃の弱き人慢性腸胃カタルの人如何に難症の人と雖も毎食後少量宛常用すれば其奏効確實なる事既に多數實驗者の齊しく賞揚せらるゝ所に因りて明かなり

定價 廿錢・卅錢・五十錢 一圓・二圓・三圓 五圓・十圓 各種

小兒には専門の小兒固腸丸あり

登録商標

大阪市東區伏見町 合資會社 谷回春堂 振替大阪一七〇番

壽城水組竣工式

大邱在軍分會長會議

北部聯合分會... 北四日午前十一時から... 式次第左の如し（大邱）

[illegible]

養蠶組合狀況

[illegible] 向つた（光州）

滿電の辯明 新義州電氣に對して

滿鐵滿洲電氣が新義州に送電料値上げからはしなくも新義州電氣の發電所設置を見るに至つたがかうなつたまでのいきさつについて安東滿地にその立場を明かにすべく大連本社から技術係今井巖氏來安し鴨見安東支店長を通じ大要左の如き辯明をなした（安東縣）

丁度昨年十二月下旬に於て新電では突發的に同社の營業料金値下を發明されましたので滿電に對しては之に對して當社としては [illegible] 下げて値下を實行されたのであります元來電氣料金と言ふものは其の事業家が投資に對する [illegible]

多額の利廻

を要求することは元より爲すべからざることでありますが増加資金が兼ねる保度の利廻には行かないと日進月歩の電氣界を逐ふて電氣の利用を増めて行くことが出來ないのであります [illegible]

差額を安來

の當用家に [illegible] 電氣を安賣して其の [illegible] して來たのであります故に當社 [illegible]

諸種の條件

から打算して是れ以上値下に發電することは技術上出來ないことと思はれます [illegible] 來電氣事業は綜合統一の可能性 [illegible]

營利會社の

なし得ない犧牲を拂ふたもので之は強電と新電兩社の充分に諒解せらるべきことと思ひます [illegible] いのであります

滿洲

安東の火事 六戸を燒く

十五日午前零時四十分安東縣九丁目支那人興業方から發火附近の六戸を燒き一時四十分鎭火した、原因調査中なるが近來稀しい程の大火、加ふるに支那まちとの中間にあり夜中なるも一時大騷ぎであた（安東縣）

由良之助の演藝會

[illegible]

京畿道

細井財務部長講演

細井總督府財務部長は去る十五日午前十一時より、[illegible] において、現今改正に伴ふ國民の心得等に關し、約二時間にわたり講演をなし聽者に多大の利益と感動を與へた。（龍原）

聯合青年團 發會式順序

[illegible] 力強いうぶ聲をあげた仁川聯合青年團は既報の如く十七日午前九時 [illegible] 分（後は誤り）から公會堂において盛大な發會式を擧行するはずであるがその順序は次ぎの通り

（一）開會（二）君ケ代合唱（三）青年團聯合の趣意宣言（四）來賓の祝辭（五）來賓合 [illegible]

海流調査

[illegible] 試驗場は今度黃海北部の海流調査の目的で海流瓶を放流した、[illegible] 者は海瓶中に封入されたハガキの [illegible]

黃海道

市場使用料の強要 無法の行爲だとて不平が起る

面制「キョ」から購入した直後の發病である處から之へ京城からとするを至當と認める

稅法の改正で四月一日から百分一の市場稅は廢止となつても牛馬市場や新設市場等の如き從來面が個人の所有地を賃借して提供して居る場所に對する市場使用料の免除の出來ない事はやむを得ないであらうが、しかし新設の如き村落から市場へ搬出の途次市場以外で賣買さるゝものに對しても矢張り使用料を強要するは無法の行爲だとて當業者の不平が少くない、それで面ではこの際郡に交渉して從來市場以外で賣買する [illegible] 出新設は片つぱしから一定の市場へ追ひ込んで買ひや賣いへぬ方法で洩れなく使用料を取立つるはらしいといふので細民はどこまでも頭のあがらぬものだとかこたれて居る（沙里院）

江原道

惡書記の尻拭ひ 椋原氏が全部辨償す

春川郡學校組合書記朴用業が公金六百圓を拐帶して逃奔と道行したことは既報の通りであるがその時代の [illegible] 郡守椋原氏は同人の横領金全部千余圓を辨償して事件は一段落をつげたなほ椋原氏は管理者を辭任し久武郡守氏郡參事郎者に任命され春川郡學校に赴任を移した（春川）

稅令講演會 けふ春川で

[illegible] 上において十七日午後七時より開催するはずであるが講師は當局の稅務課主任であると [illegible]

北海道航路 順調に進む

島谷汽船

島谷汽船會社の仁川—北海道定期船は十五日正午からドック [illegible] 命令航路として開始されたもので ある、わが社がこの重大使命を帶びて航海に從事して以來丁度二年、海運界不況の今日一航海に四十餘日を要し比較的困難な路中唯一の新航路が少しの支障もなく極めて圓滑に運航し解決理想に達しつゝあることは朝鮮の海運發達上わが社の最も欣快とする所である、創業丸はわが社の使命の重大なるに鑑み昨秋巨費を投じて改造したもので最新の造船文化を取入れ設備として完分に整へてある [illegible]

平澤金組總會

平澤金融組合では十七日正午から平澤普通學校において第十三回定時總會が開催するはずである、組合の成績を見るに客年の秋收が平年作なりしにも拘らず [illegible]

咸鏡南道

皮鼻疽は龍山から 人にも感染する傳染病

元山に發生した皮鼻疽馬は [illegible] の龍山派出中であつた [illegible] 皮鼻疽は常に成牛を發生地とするが如く [illegible] されたがこれは既に龍山で [illegible] いと慨嘆しながら語る（咸興）

皮鼻疽は鼻腔、肺、皮膚等に結節及潰瘍を生ずること恰も急性の相違又は慢性の如な症狀を呈する傳染病で病勢の進行が遲い極めて危險なそして人にも感染する病に一旦發生すれば根絶困難である。世界中皮鼻疽の發生を見ないのは僅に内地及び濠洲のみで滿洲シベリヤは特に多いから之が豫防撲滅には深甚な注意を要するが滿蒙國では [illegible]

仁川敎育會幹事

仁川教育會は十五日午前十時から府廳で幹事會を開催したが出席者は [illegible] 府尹、 [illegible] 長、各學校長等で幹事として南 [illegible] 羽、高女の淸水兩氏および府の [illegible] 山內務主任が選任された

忠淸南道

大田敬老會 五月七日總會

大田敬老會の第三總會並に昭和二年度の豫算審議の爲十五日午後一時より大田金融組合樓上で役員會を開催、白石副會長から豫算について説明あり一、二質問の後原案可決、更に慰安會開催につき協議を重ねた結果五月七日午後二時より大田座において擧行する事に決し設備係、會計係、接待係等の委員を任命せる大田の高齡者は内地人五九名朝鮮人七十一名合計百卅名にして會員は内地人二百九十名朝鮮人五十名合計三百五十名である

大田の清潔法

大田面の春季清潔法は左の日割により施行するはず

▲四月廿一日春日町一丁目▲廿三日同二、三丁目▲廿五日本町一丁目▲廿六日同二丁目▲廿七日本町三丁目、西町、大興町▲廿八日榮町一、二丁目▲卅日東町一、二丁目

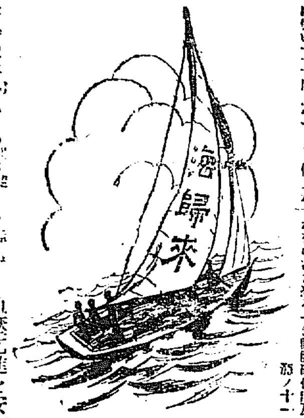
恐るべき老衰病 腦動脈硬化症と血壓亢進によつて起る（中風）腦溢血

△腦溢血で死亡が第一番
△腦神經衰弱によく似た腦動脈硬化症に注意

昭和二年二月十七日東京日々其他各新聞の報ずる如く [illegible] 腦溢血 [illegible]

腦動脈硬化の爲に [illegible] 血液が過密のやうに流れるかの耳に響いて耳鳴がする

[illegible] 水脈を來したり [illegible] 以上が病的 [illegible] 腦溢血 [illegible] 血壓を下降せしめ [illegible] 海歸來は [illegible]



なく、のぼせ易く、うつ血が起るから肩がこつて首筋から頭が重く、記憶の障害が起り古い記憶があつても最近のことを忘れたりする [illegible] 腹を立て怒鳴つたり、口惜しがつたりする、又不眠症を起して [illegible] 普通腦神經衰弱と見なして居るがなかなか治らぬ [illegible]

血壓亢進を安全に下降せしめ [illegible] 保護せられよ今や [illegible] 御身を [illegible] 九段階行社 [illegible] 價は二百八十錢入二圓、六百十錢入四圓、九百四十錢入六圓、千八百錢入十一圓 [illegible]

海草劑 海歸來 日本總發賣元 東京市本郷區菊坂町五十二番地 河合洋行 振替東京四六一八二番 電話小石川五千百十二
京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店 電話長二五六七番
代理店 京城府南大門通二丁目 竹內洋行藥品部 電話本局二九七番 振替京城一九一〇番
釜山府西町四丁目五六 河合洋行南鮮支店 主任 手島文士

懷中藥仁丹

消化藥 口香劑 仁丹
金 言 小利に眩惑して後悔をなす勿れ
齒磨界の最高權威 仁丹ハミガキ 丸嚙入は別製品
絕對に紛來品を凌ぐ 仁丹体温計 一本の用意、一生の安心

平壤土産 樂浪煎餅 樂浪落雁 樂浪萬壽 樂浪文化を象徴として研究せる珍菓 平壤（電話三〇三番） 下江黃金堂

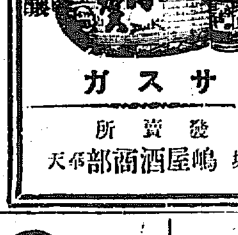
古賀病院 肺、腹膜、結核、腸、胃腸

耳鼻咽喉科專門 坂井醫院 入院隨意 診察時間 午前九時より午后三時まで 午后五時より六時まで 電話 [illegible] 京城南大門通日本生命ビルデング

頭痛にノーシン

弱い奴！眠まぬ奴 強い奴 服む奴！ 精力 大王 トリカビン

愛兒故に…… 迷はれる慈母の御方へお知せしたい最良の粉オチチ

位本質品對絕


發賣所 京城 嶋屋酒商部 本町

建築材料 鉛管、鐵管、鉛鉛 土木鐵鋼材料 パイプ、網類、工業用附屬品 角野商店

創立 明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通貳丁目百拾壹番地 株式會社朝鮮商業銀行

●リウマチス 神仙湯 神經痛 [illegible] 禮
天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫 仁川本町三丁目 電話九六八番

京日短歌　尾上柴舟選

題「歎」……（十）……

秀逸

○いさゝかの手當いたゞきなごみたる心思へば何かさみしき　咸興　岡天香

○米の子は歎は知らねばと少しの菓子與ふれば少しと泣く　沙里院　小方柳生

○畑一めん大根の花は咲きみちてさゆれさゆれ朝あけの風に　開城　石崎政一

○百までをかぞへ果てなば出るといひて湯ぶねにひたる父と子なると　全州　石井奥津郷

○數的にあたまが出來てみませんと弟さへもわれを馬鹿にす　京城　毛利八千代

○一石段の數かぞへても數へてもなほ次々に賀頂續きゆく路傍に立つ　大阪市　辰巳利夫

新短歌と主觀語の位置

田島二二郎

短歌道といふものがある。然しこれは宗教として邁進するといつたものではない。迷信や單なる傾詠嘆詩の域に時そのものから遠ざかるを知らないでは困るからである。」

◇

客觀具象寫實は自らよつて來る處あつて短歌詩形に踏襲されて來つゝあるのである。時を無視して在る客觀偏重とはいへない。

要は先づ時であるか否かの問題である。時價向上に對する問題である。」

◇

然して時價向上の問題には人類文化の進歩による時に對する觀念の、時流にともなふ推移がある。短歌もその法則に從つて來た。

この點に立つと、余りに排はれ過ぎた客觀寫實の傾向が果して健全なるわれ〳〵の主張となすべきであるか否かについて時代はどう指示してゐるであらうか。

◇

想像と詩想による主觀抽象の或る短歌形式は現に時代と共に詩價の稀薄を感じられて過去のものとなり、客觀寫實の時代になつた。

然しながら、其處にも早（又當に）時代の推移は迫つて來てゐるのではないか。」

◇

寫實に直面して、客觀偏重家の全部が秀歌とみる作品の中、客觀具象のゆき方によつてのみ成功してゐるとはいはれないものが尠いのではないか。」

◇

[illegible]のである。そこには主觀抽象の或形の歌式が動いてゐる事を認められるのであらう。」

◇

現はそれは、想像でも詩想でもない歌式である。新寫實主義においてはゆるの暗示への詩、綜合への與である。寫實へ進行したる主觀抽象でなく、大きなるものへの進歩である歌式である。」

◇

短歌詩歌の寫生および情感および主觀の客觀寫實によらずしてわれ〳〵の詩歌をより向上するもの、それはこゝにいふ次期主觀抽象のそれである。

主觀詩が單なる觀照詩としての存在でなく、觀照と非觀照との論をまたず、非觀照を發揮する彼をしおほせてゐる場合、われわれはこれを容觀具象の場合と同じく、或はより以上に買ふものである。そこに次期主觀抽象のゆき方があるのである。

◇

新短歌は生れつゝある。そこにはこの主觀詩が動いてゐる。過去の短歌道では主觀詩を防して來た。然しながら我々は短歌道の如何によらずこの主觀詩を育てるのである。

◇

新短歌における主觀語の位置を我々はかく觀じかく行はんとするものである。」

青だゝみ……◇

新義州　持岡龍潮子

青疊に影す紺や花明り
花瓶出して大小ありぬ花明り
機織や筬を休めて機織女
欄め硝子に明ける畑や野雲雀
芹汁に入りてぞ餅を取りに鬼
蠶掃の疊くはしき夜や寒し
掘り出し子供の數や木の芽垣
解氷や繪を賣りに來る鳥々と
瞳もせに顰みたる影や野雲雀
遠畑や削り並べし杵の數

或る若い男の物語（完）

創作

その翌夜のこと、私は測量を濟[illegible]れる淋しい川の面にさびしい笑ひを浮かべてゐる月影にぼう然とひとみを投げて、自己の將來のこと、君ちゃんのことなどに考へ沈んだ。上京しようか？然し職にありつく事が出來ない時は……働きたい。働かして貰ひたい。でないとすぐに明日からのパンに窮してしまふ私だ。「自己に與へられた職は天職でありそして飽くまでも忠實に」とか「長いものにはまかれろ」とかいふ諺に低級や感傷は持てなくとも、現實にこの窮迫に陷つてゐる私だ。何でもいゝ早く働き口をさがさう。」

川瀬の咽びに私はよろ〳〵とあるいた。」

昨夜の君ちゃんのあの泪に濡れた顏も氣になる。それにつけても西口といふ男と君何か……否々やそんな事はあるまい。

「時夫さん！」呼ぶ聲に私はハツト後を振向くと、間違ひもなく君ちゃんが小さな風呂敷包を抱いて淋しさうに悄然と立つてゐた。

「一體今頃どうしたの？」

「時夫さん、會社をやめたつてね」

「えゝ」

「どうする考へ？」

「僕の腕ぐらゐすぐどうにでもなるが、君ちゃん今頃どこへ行くの」

「あたし遠い田舍に行くの」

「エッ」私はびつくりして「どうして」

「あたし淋しい！」彼女はさういつて急にしく〳〵と泣きだした。

「君ちゃん！譯を話して下さい」

私は叫ぶやうにいつて顏を撫でてゐる彼女の手を握つた

「時夫さん許してね」彼女の從へてゐる聲は細かつた

「どうしたと言ふの？」

私には君ちゃんの言葉が細々わからなかつた

「あたしは惡い」然し彼女は泣いてそういふのだつた

「いつて、いつて御覧！譯を」私はせつかちに事情を知らうとした

「時夫さん！聞かないで頂戴」

「どうして？」

「あたしには……どうしてもいへないの」さういつて彼女はあるきだした。」

「時夫さん、體を大切にね」君ちやんは急に早足であるいた。私はぼう然とたゝずんでしまつた。

「一體これはどうしたことか？」

私の腦裡は大きな疑問が渦をまいて、發狂するかと思はれる計り混亂してしまつた。」

私は直思ひ出したやうに、アタフタと君ちゃんの家を訪れて父親にこの事をつげた。

「あいつは馬鹿だ、困つたものだ放つて置けばいつか眼がさめるだらう」さういつて家を出て行つた

×　×

私は最後にいひたいことは、その夜から西口と君ちゃんの姿はこの土地から消えてしまつたことだ。そして西口といふ男は田舍には妻と二人の子供があるのだと君ちゃんの父から後で聞いた。君ちゃんの兩親と私の三人は幾日か寂しく暮した。私は遂に職を求めて戀を失ふたかのやうな痛手に胸をふるはして淋しく上京した。

京城石楠句會（萌仙郎）

踏青や汁粉音もなく過ぐる　宏堂
囀の藍鳩つぼくぬけに鳧　鵜仙
囀のさらさらみちの流れ哉　巨明
戶を繰る時に身の溺れたり　英哉
眼前の枝に風あり囀れる　緋紗雄
囀りの木搖れ風ある壺の水　子易
吹かれ來て心うら青き踏む　白龍
踏青館とればねぶたく囀れる　公應

金泉句會（汀洲報）

田樂や茛に捨てたる酒の醉　砂村
藻に一片散りし櫻かな　霞松
三ヶ寺は小手の内なる櫻哉　鵜骨
田樂に海まで下なる床几かな　松青
春内に遊ぶ長鼓や花の宴　靑都女
此の部に入みな降りる櫻哉　瑞天
夕陽や田樂茶屋の松の影　掛川
朝月の少し翳ける櫻かな　南汀
郡廳の前の櫻を通り拔け　井汲
城跡に町を見下ろす櫻かな　一枝
遊れ咲く與山寺の櫻かな　翠里
夜櫻や瀝掛灯る公使館　鵜步
田樂の茶屋に一傳交ら居し　興雲
田樂や木の芽香ひ香られし　羊帆
夜櫻や姿と步くも久しぶり　汀幽

學藝界

○湖南俳句大會懸題　の花、春の月各句三句（出句の時三錢切手七枚封入のこと）四月十八日締切、投稿は湖南線金堤東津水利組合工務課佐野翠丘氏へ。

○神道俱雜誌「神道大家」第二回　編輯、東京小石川區白山御殿町神道學會から發行。

○南山吟社川柳例會　十五日夜旭町二丁目和田天民氏邸で開催出席者は倪堂、蝶炎、推助子、天南ほか同人十數名。

○松府櫻氏歡迎句會　十五日夜初音町須田吐虹居で開いた。

○野口雨情氏（詩人）月末京城經由東京に歸る。

○渡井躊喜氏（歌人）自宅は市内南米倉町一八〇。

○永田龍雄氏（同）十七日夜入城

永田龍雄氏歡迎歌談會

歌人として盛名ある永田龍雄氏は新舞踊研究のため數回渡歐した。その著「舞踊理論」「舞踊十二講」等は斯界の權威である今回京城放送局講演等の招きにより渡鮮したるにつき一夜親しく舞踊の世界を語り合ふことは意義あることと思ふ。奮つて御賛同を乞ふ

◇日時　四月十九日午後五時半
◇場所　黃金町二雅敍園
◇會費　金三圓（當日持參の事）
◇三十分位短冊揮毫に費したいと思ふ。希望者はあらかじめ短冊御持參下さい。

主催　京城文藝家協會
後援　京城日報社學藝部

新らしい出版物

西鄕南洲翁大逸集

大西鄕追頌會編

國步艱難なるに際して在りし巨人を思はぬものがあるであらうか。南洲西鄕隆盛の傳記は世に多く頒布されてゐるけれど、傳へ得たところを見るに僅に翁の片鱗に過ぎないことを遺憾として發刊されたゞけに斷じて他の追隨をゆるさぬまでに豊富なる資料を提供してゐる。寫眞版の鮮明なこと、說明の完全なこと、正に之れよく翁の人格の發露せる絶好の記念とすべきである（非賣二圓五十錢上製四圓三十錢特製六圓五十錢附錄八十錢東京神田區小川町大西鄕追頌會發行）

◇通俗科學講座第一卷（日本放送協會關東支部編）大正十五年一月から同八月に至る間のラヂオ講演中科學に屬するもの二十數篇をあつめたものである。講演者は斯道の權威。悉く肖像を挿入してゐる（八十錢東京日本橋區本石町博文館發行）

◇川中島評論（寶井琴窓講演）長篇講談の第百二十一篇。上杉謙信と武田信玄との葛藤を面白く讀ませてゐる。全二十八席（六十八錢東京日本橋區本石町博文館發行）

◇騒人（四月）菊池寛氏に問ふ（村松梢風）對支會計（四十名家）[illegible]

[illegible]忠次郎ほか同人の俳句近詠および散策等……二十五錢東京淺草吉野町三八高橋事務所▲文藝倶樂部（二の四）[illegible]……十錢東京麴町區九丁目共社▲教材研究（三月）五十錢東京神田區表猿樂町南光社▲公州教育（三の二）五錢忠南公州教育院▲ミカド（三月）非賣品金泉本町九五ミカド交換會▲東亞法政新聞（四月）二十錢京城府貞洞其社▲作文郎（三月）二十五錢東京四谷區[illegible]

クレームレート

若々しくする美膚料

春の活用

藥以上のはたらき

春はお肌の若がへる時

草木の芽ぐむ春先は、どなたのお肌も生々として參りますが、この時にクレームレートを朝夕によくおすり込みになると、お肌はずんずん美しくなり、たしかに五つ以上は若返つて、見ちがへるやうにおなりです。

わけのない家庭美顔術

朝の洗顔の後に、夕の入浴の後に、お顔にしめり氣のある間に、クレームレートの少量を指先で輕くおすり込み下さい。知らず知らずの間にお肌が眞にアカヌケして美しくおなりなるのでございます。

肌を清める消毒の作用

クレームレートは殺菌消毒の十分な作用をいたしますから、御常用あそばせば、フキデモノやニキビを豫防し、お肌を荒すいろいろな皮膚の病にかゝる御心配がなくなります。

お肌を養ふお化粧下地

クレームレートを下地にしてお化粧をなさると、白粉がツヤ美しくつき、またアブラ性の方ではアブラの浮くのをおさへて化粧のモチをよく致すので御座います。

寒い時季には　アレ止メに
暖い時季には　アブラ押へに
幼いお子方の　肌の保護料に

青い箱　白い瓶　使ひ出のある内容

家庭瓶　一圓四〇錢
大瓶　七〇錢
中瓶　四五錢
小瓶　三〇錢

平尾贊平商店　―東京・大阪―

の―33

模範全乳
▲李王職御用
▲總督府醫院御用

東亞牧場（電話二五番）

下り
[illegible]

上り
[illegible]

价川輕便鐵道

頭痛にノーシン

內科　小兒科
今村醫院
京城若草町大通り
院長　今村豊八
入院隨意
電話　本局一八二・三六二

養鷄
優良多産アトキンソン系白色レグホン種
特賣、種禽、種卵、中雛
九十九園養鷄場

サツポロビール

ゼミワ香油
ゼミワポマード
ゼミワクリーム
ハート煉香油

クラブ齒磨

齒を强く美しくする
朝と食後の
クラブ齒磨

長距離飛行
十六日平壌を出發

第六聯隊の壯舉として四機の長距離飛行は豫定であつたが天候の都合で延期されてゐたが十六日天候回復をまつて午前十時平壌を出發した、機關及び搭乘者左の如し

號機	操縦者	同乘者
六一二	茨刈軍曹	川本少尉
五九五	安藤曹長	金谷特務曹長
三六九	市丸中尉	宮崎軍曹

第三日各務ケ原飛行隊の任務を終へ同日立川に安着した、第四日

御渡歐の期も迫り
朝鮮と暫し御別れ
御一年祭の儀も濟み
李王殿下十八日御退城

御喪中の李王、同妃兩殿下には御一年祭もとゞこほりなく相濟み十七日午後九時に御參拜になつて十八日朝京城驛發特別急行列車で御退城になり來たる五月下旬にはいよいよ御渡歐遊ばされる事になつてゐるのでしばし朝鮮にお別れとて途中大邱から自動車で慶州にお成り佛國寺ホテルに十八、九、廿日と御三泊、新羅千年の昔をおしのびになつて心ゆくまで古都の春を御賞遊ばされ廿一日慶州は大邱を經て馬山線に向はせられて鎭海灣の風景御覽の上御一泊、廿二日釜山に御着の上午後の關釜連絡船にて御東上遊ばされる事になつた、御渡歐の随行は篠田次官以下金太爵、佐藤中佐、櫻井御用掛その他で近く決定するはずである

大阪バス事件
判決言渡

【東京電話】例の大阪バスの疑獄事件大阪地裁として大阪で起した大阪バスの社長日本動産火災保險社長井上兼太郎（五）外にバス取締元大阪府保安課長三宅氏（五）外名にかゝる公判は從來大阪地方裁判所に於て審理中であつたが十六日午前判決言渡があつた

警察職員車の外は從來製造されず赤燈と合せ下車禁止が施行されてゐたが今回の十二ケ年計畫に伴つていつまでも現狀を維持する譯には行かなくなつたしかつ

失業者
經濟の社會的敗

他からも出來うる限りは朝鮮は朝鮮

永田龍雄氏の
文藝講演會
舞踊研究でも知名な士
十八日本社來青閣で

舞踊研究の權威者である永田龍雄氏の入城を機としてわが社はその講演を依囑したが永田氏は人も知る今日の舞踊の研究家である永田氏は外に吉田拓郎氏等と共に草叢の刊行を引受けてゐるが同會から出した「舞踊藝術」から氏の性格の一部を知ることが出來る氏の作品は殆どみな舞踊に關するものばかりであげれば

◇

木曜日この枝木にあすれつゝふかふかとけさは風のたつみゆ

◇

花の盛りひるたけたれどなほはれず片てりのしてうす明きかも

◇

何かいふ人のさびごゑさこかまり照ふけて月のかげ小暗きに

◇

ほぐもりけふも秋づく日ぐせなりほんやりとわが何をしてゐし

◇

このごろはおどろくことの何もなし四十路にちかく世になれすぎつ

よくわかるものが多い、新舞踊によつても、氏の深い、うん蓄はわかると思ふ氏の今度の渡鮮もおもたる目的は朝鮮の舞踊研究だといふことである、こうした氏が、來る十八日の文藝講演會で何を語るか、文藝愛好家のふるつて聽講されんことを望む

大同江航路
標識復舊

鮮として製造しようといふことになり客貨車用大型機關車二輛はすでに製作に着手され内一輛は近く完成するはずであるが同時にこれが試運轉の結果を見て將來自製品を充用しうるだけの工場の完備をなすことになつてゐる

平安南道大同江流域に設置の航路標識十二基は結氷中撤去されてゐたが解氷と共に設置工事に着手し今回全部の設置をおへた同江は出水等による流域の變化なく朝鮮における天然河川港として理想的の河川である

機關車も造り
鋼車も造る
トントン拍子で計畫は進む
有卦に入つた鐵道局

鐵道局十二ケ年計畫に伴ひ鐵道局では車輛の增造に大努力を加へて研究し更に當地運轉の成績によつて製造方針を決定することになつてゐるが朝鮮でははじめての試みで漸次誇るに足るべき機關車、客車、貨車の製造をなさうと企畫してゐる鋼製客車輛は保安の點は安全を期する點から木製車輛に比し最も理想的でありかつ堅牢である處から目下試作計畫中の半鋼製並に全鋼車について比較研究にあたつてゐる　ありかつ今後の車輛計畫の基礎をなすものであるので鐵道局では非常な興味でこの研究にあたつてゐる　而して機關車の製造は技術材料設備などの關係から當分の小

グリフイス
博士の講演

京城キリスト教青年會および朝鮮基督教聯合會主催米國グリフイス博士の「維新時代の日本」と題する講演會は十六日午後八時より青年會館において開催外國人及び日本人多數の聽衆のもとに同博士の六十餘年の昔と維新當時の社會相が具體に展開され興味をいよいよ高め九時半散會に至つた

春から夏に
三萬の勞働者補導
總督府の方針に各道
意を體し實績擧る

總督府の勞働者保護補導計畫は各道とも職業紹介所の設置と相俟つて就職紹介に努力するため實際勞働者の動きは相當なる數に上る見込みで社會課が目下勞働者の補導を開始してゐる、これがためにさきに内務局長名をもつて發行された就職旅行證明、乗車船割引證の使用も多く各道はさきに配分された分に不足を生じ更に旅行證明書、乗車割引證各三百枚を追加要求して來た、目下のところ各道に配布中の證明書その他は左の如くである

	證明	乗車割引證	乗船割引證	計
	枚		枚	
京畿	一、八〇四	同上	三〇	三、九三〇
忠北	四〇〇	同上	三〇	一、二三〇
忠南	八〇	同上	一〇〇	一、八〇
全北	一、五〇〇	同	一六〇	三、一六八
全南	一、六〇〇	同	一〇	三、二三〇
慶北	二、一三〇	同	三〇〇	四、三六〇
慶南	一、八〇〇	同	三〇	三、六三〇
黃海	一、四四	一、四九	一九	二、八〇七
平南	一、九四	同	一三	二、八三五
平北	一、四〇〇	同	一三	二、八〇〇
江原	一、三三	同	一三	二、六三五
咸南	三三	同	一三	一、六一〇
咸北	一、四〇	同	一三〇	三、八一〇
計	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	一、九六九	三七、八〇四

これ等は何れも春から夏にかけて盛んに使用さるゝ見込みである

列車に投石

十五日午後三時頃京義線平山驛構內にて列車に投石を爲した第三百二十八列車が

から運轉期に入らぬ前に總督府は更に角計畫第一年において三萬人の勞働者に成功する譯である

行幸を仰ぎ
「妙高」の進水式
東京から臨時列車運轉
拜觀者六萬を超ゆ

【横須賀電話】最新式最初の我國新設巡洋艦の命名進水式は諒闇中ながら今上陛下の行幸を仰ぎ十六日午後三時三十分より横須賀海軍工廠にて盛大に擧行された、この日皇后、高松、秩父宮殿下を始め文部大臣、陸軍大臣、海軍大臣、財部海相、井上元帥その他海陸軍將官數百名、岡田鎭守府司令長官等御待ちする中に陛下には一木宮相、入江侍從長以下を從へさせられ午後二時四十五分横須賀驛御着御召艦に入らせられて式場に臨まれ艦名書を朗讀し小倉工廠長銀斧を振つて支綱を切れば一萬噸の巨艦は勇壯に辷り萬歳連呼の裡に進水を終了した、陛下には四時廿分式場御退出同四時廿五分横須賀驛御發午後五時五十分東京驛着にて還幸遊ばされた、進水式拜觀者の爲め臨時列車は十二本の多數を出し拜觀者は東京横須賀間に午前五時の臨時列車を運轉した

煤鐵公司の
苦力四千名罷業
奉天票慘落のため
賃金値上げを要求し

安奉線本溪湖煤鐵公司の採炭苦力四千名は十四日一齊に罷業を開始したが右は奉天票の慘落からの賃銀値上げが原因で不穩行動にはいたらぬものでなく奉天票慘落からの賃銀値上げが原因で不穩の作業交代時に約三百名の三番組が大倉山に集合し協議の五代表者から公司に對し從來の支給より一日につき奉票五十弗分の增額を要求したに對し慘落のこの際とて公司側も同情するが左樣に不當な要求には應ぜられぬと取る態度に鑑みて罷業を見たといはれてゐる（安東電）

小泥捕はる

十五日午後三時頃京城府蓮路六丁目二五番家に一人の怪しい賊人がはいり盗みを白ほしたが余罪ある見込みで引續き取調べ中

遊行中裡里驛西六マイル附近にて線路の右側より投石するものあり同列車組成の三等車の窓硝子一枚破損した犯人は嚴探中である

り硝子破損及び車輛故障等を取外して居るのを東大門署が發見取調べた處右は利川郡邑内面新鐵料一現魚行商申凰雄（三）で府內各所の空家に侵入建具類の盜盜を働き鐵路某古物商に賣却した事を自白したが余罪ある見込みで引續き取調べ中

犯人逃走
護送途中に

【平壌特電】京城府漢江通二七ケイラント監督所事務員金相翊（二）同永根（二）の二人は數日前平壌府大同郡及び大同郡の不穩犯罪を暴して平壌署より各地手配搜査中十四日江西郡において江西署の手に捕はれ平壌署より金巡査が引取りのため同地に急行、十五日夜九時平壌にかへり驛より本署に護送の途中金巡査の油斷を見て逃走した、同署では直に非常線を張り搜査したるも今猶逮捕されない

露人の馬賊

今年三月中旬以來吉林移民區下に露兵侵入し物資車輛等を掠奪し更に數回にわたつて七、八十支里奥地に騎兵侵入し農民を脅迫して掠奪を行ふたが支那官憲は彼等の逮捕を命じ目下探索中である右騎兵は馬賊と氣脈を通じをるもの、如し

鮮人强盜團の
拳銃四挺發見
家宅搜査を行ふて
實彈四百發と共に

【平壌特電】東京において强盜殺人を行ひひそかに鎭南浦に潜伏してゐた平壌府平川里金朝鮮の家宅の中から犯人が兇行に使用したモーゼルピストル四挺實彈四百發が隱されてあるを十五日朝平壌署が

天滿市
安くて良い品に
福運の籤が付く
一か八の大賣出し

昌繁御賣商

朝鮮の名どころは天滿宮、京城を一望に俯瞰する倭城臺の辺はいまこまやかである、正面の本家のやうな菅公をお祭りしてゐるだけに、南山天滿宮は府内商人の守り神、隣合せた府民の氏神京城神社の二つが、氏子のさかへと共に年々さかえて行く、天神さまのお祭りは廿四日が宵宮廿五日が本祭で、盛りの櫻吹雪に太鼓の音も勢に冴えて、參詣の人のざわめきも賑しい事であらう

◇

京城に名だたる大商店五萬守り神様の例大祭にちなんで名も天滿市と大廉賣の大市を行ふと云ふ、損をとる商賣もゆかしく、神ごとなれば、商人も元値を切つて賣出しに、天滿宮と共に年々の行事にして今年が恰度三年目である、主催の商工組合聯合會の五十七團體は、即賣組の先ばしりに、當にまして、の大々的な企てを創て、市日も永く、廿二日から五日間にきめて、安賣りの競走をする譯、一千年前の菅公、いまにして功德を京城に及ぼすと言へば神慮いよく、あらたかと言へやう

◇

賣出のこの催しは京城商業會議所から二千圓の補助があつたが今年は總合聯合會大きく氣前を

「ほせて貼り、總合聯合會だけでやつてみせるといふけら、つまりは天滿市を今年繁榮の試驗臺として大きくやまを張るといふわけ、よい品物を極々の安値にそれでもうれねば目に見へて福助の二千圓、更には、二千圓の福に福をかけた大損をする、大損覺悟でられぬはずなしといふ五萬の商家の心意氣は天神様も御照覧あれ總合聯合會は例年紅提灯などを各商店につらせたが今年は經費からはせずに、その費用は全部四十萬本の福籤券に投じてしまつた、安くよい品を買ふて、さて抽籤にどんな福運がめぐるか

◇

天滿宮は梅、と翔風屋が知用をひねる、目ふ切れ、劍峰に梅はかほをけさ存在だ、櫻花の名どころに天滿宮は珍しきとりあわせではないか、天満櫻と天滿市、この二つがもたらす福運の捕話は、盛りの櫻にふさわしいではないか（寫眞は天滿宮）

白軍の看護長
釜山で豪遊す
釜山署では尾行を附し
奇怪な僧もつき纏ふ

【釜山電話】今春はじめ白軍上等看護長の制服を纏た廿三歳位の男が釜山に現はれしと見るや、昨日は東萊、今日は南濱と釜山一流の料亭、カフエーを飲みあるき、札びらをきつて不思議の色街を騒がしてゐる當地不審の男あり、釜山署刑事は毎日尾行してゐたが十五日夜に至つて、突然行方不明となつたので大騒ぎとなり八方捜査の結果意外にも府内西立新町釜山バーの女給花子事大谷いくよ（二）と共に同市の旅館を與へ、その女と共に釜山驛に潜伏してゐるのを突きとめたので國井山川兩刑事は十六日午後五時、同地に向ふたが釜山驛の刑事には中村といふ日本人の護送には中村といふ日本人の身元調べも奇怪なる僧侶が影の如くについてをり木浦より九日まで釜山旅館に兩人と共に居合せたふれ込みで、その夫は何か取調べの結果偽物でもないかとやつ氣になつてゐる

賞が家宅捜査の結果發見した、右は當時いくらさがしても見當たらなかつたものである

井戸に投身

住所不定無職李福（十）は十六日午前四時頃府内鍾路一三三番地の井戸に投身自殺した附近の者が發見したが死人は親も兄弟もなく六十年も連ふた妻に死別れてからは乞食同樣の生活をしてゐたもので六日前生活苦から馴れくとなり

あると

普通學校の
新しい入學兒童
全鮮約八萬に達す
男84％女86％の入學率

四月一日よりの新學期に際して全鮮各地の公立普通學校は校數千百七十一校で入學志望者は内地人男子三四人、鮮人男子七萬一千五百十二人、内地人女子二十二人、鮮人女子一萬五千七百五十人に達したが入校就學した者は男子六萬七千五十七人、女子一萬千八百十七人で内地人の男女は何れも入學し鮮人側の入學志望者に對する入學者の百分比は男子八四パーセント、女子八六パーセント强である、なほ私立普通學校數は五十九校で入學志望者男子二千三百四十五人女子九百八人に達したが何れも男子に比して女子の就學者は極めて少數である

仁川の
競馬會
初日の成績

【仁川電話】仁川春季競馬の第一日は十六日午前十一時より仁川花町埋立地において開催出馬四頭馬において二十頭の馬鮮破りの配當があり番狂はせ續きに午後六時半終つたが當日の成績左の如し

- ◇第一競馬　一着クニミ
- ◇第二競馬　一着マンゴ
- ◇第三競馬　甲一着カヤノ二着カヤナミ三着マツカゼ乙一着ハツギリ二着ハヤキク三着タイゲン
- ◇第四競馬　一着サンプク二着シキシマ三着イサミ
- ◇第五競馬　一着イケダチ二着キラブ三着スプリン
- ◇第六競馬　一着タケナカ二着カツシヤマ三着アサヒ
- ◇第七競馬　一着タカナミ二着タケシゲ三着ラフエ
- ◇第八競馬　一着メーペル二着ボンオン三着ボツチヤン
- ◇第九競馬　一着マンリウ二着クリヤ三着ハツサクラ
- ◇第十競馬　一着オリエント二着ヘタユキ三着コンゴウ
- ◇第十一競馬　一着ハツハナ三着エカサ三着ヤシマ
- ◇第十二競馬　一着ロートモ二着ブライス三着サカ
- ◇第十三競馬　甲一着コクヨウ、乙一着キシコウ同三着サツマ乙二着キリス同二着メリヤ同三着フカゼ

スポーツ

殖銀對善隣
庭球戰

朝鮮殖産銀行對善隣商業學校庭球戰は十六日午後五時より殖銀洞鋪コートに於て開始せられ善隣軍菊池組赤松組よく活躍し肉迫せるも殖銀吉成組河村組優退して殖銀の勝に歸した

出場メンバー（第一ランド）

殖銀		善隣
山西・岩永	4—6　6—2　10—12　2—4	五十嵐・保住 ×
安達・野副	1—6　3—4　4—1	菊池・茂 ○
安藤・赤木	4—6　2—4　0—1	赤松・鈴木 ○
吉成・吉村	4—1　4—4　6—1	金丸・國 ×

（第二ランド）

殖銀		善隣
河村・文	1—4　4—1　10—12　8—6　4—2	洪・金井 ×
山西・岩永	0—8　1—4　4—1　4—1　2—4	菊池・茂 ○
吉成・吉村	4—2　2—6　4—2　6—8　4—0	赤松・鈴木 ×
河村・文	4—1　1—4　4—1　6—4　4—6	菊池・茂 ×

總督府野球戰

總督府野球リーグ戰は既報の通り十六日午後一時より本府グラウンドに於て擧行內務局は一五對〇にて五回コールドゲームに終る

商銀庭球戰

朝鮮商業銀行庭球部は十七日午前八時より和田病院前庭で開會部員全部出場する

中等校庭球聯盟

春の京城庭球界を賑はすべき京城中等學校庭球聯盟は十五日本社會議室にて加盟各校代表者參集會議をひらき五月八日午前九時から府內太平通りキリスト青年會コートに於て入場式を擧げ花々しく擧行することに決定した試合番組の抽籤は追つて行ふが今年は各校とも多數に有望な新進選手を擁して意氣込んでゐるだけに興味をもつて迎へられてゐる

規定は左の通り

一、リーグ戰は毎年五月上旬舉行
二、試合は參加校リーグ戰を行ふ
三、ゲームは七回ゲームとす
四、出場選手は第一學年を除き一ケ年以上該校に在學せる生徒たること
五、出場組數は原則として五組と定む
六、優勝校は其の年の代表者會議に於て變更することを得
七、試合の採點は總勝數に依つて、試合球は角一號球ボールを使用す
八、選手は生徒以外を禁ず

に於てコート開き紅白戰を盛大に擧行すると

參加校　京城工業學校、京城師範學校、京城醫學專門學校、京城商業學校、第一高等普通學校、第二高等普通學校、養成高等普通學校、京城商業學校、徽文高普學校

九、試合中ベンチコーチを禁ず
十、審判員の宣告の際は拍手たりとも之を禁ず

殖銀對七九庭球

朝鮮殖産銀行對七十九聯隊庭球戰は五組戰で殖銀洞鋪コートにて十七日（日曜日）正午より開始す七九軍には島谷（殖銀）朝谷（殖銀）有江（殖銀）宮島（殖銀）一年志願兵の應援出場で試合は白熱するだらう

商工新聞社の
卓球大會

朝鮮商工新聞社主催ピンポン大會は朝鮮卓球協會後援で五月八日擧行する事に決定した申込期日は五月三日迄とし朝鮮商工新聞社營業部宛住所氏名を明記申込みを要し會場其他ルール其他は追つて發表すると因本年から朝鮮卓球選手權を加へる

公告

當會社ハ株主總會ノ決議ニ依リ昭和二年三月十五日解散致候間本會社ノ債權者ハ本年六月二十日迄ニ債權御申出相成度此段公告候也

昭和二年四月十五日

京城府本町一丁目二番地
朝鮮西部殖産株式會社
清算人　白井水城

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部
電話本局二四一番

京日案内

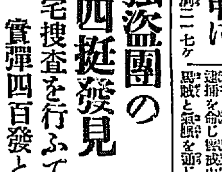
內地　人の十四五歳の小僧入用希望者は本人來談せられたし
京城旭町二丁目旅館大陸
電話本局七〇八番

女中　及風呂焚入用
旭町　原金旅館
電話本局一二五番

女中　十五六歲以上又は四十歲以上の方至急入用
當方家族少し
姓名在社

貸家　黄金町四丁目一二七〇
住宅向平家四間
家賃三十五圓
七間八疊付き上二疊二間
水道、井戸あり
京城三丁目
電話本局一四九八

月極　弁當仕出し御用命の程願ひたします
京城旭町二丁目
電話本局三三番
メケセ



特製の鋼器臺
美しき漆器と
岩本漆器店
京城本町二丁目
電話本局一一七四番

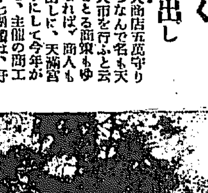
中風　きうち
常用住宅病院に出張　中風の方に良藥あり　見舞　治せり其靈びを願つたためハガキで照會の方に良藥を送る

食料品ハ何デモ
安心シテ買エル
便利ナ店
東洋屋
京城本町二丁目
電話本局一三一番

痔疾專門
京城久枝肛門病院
入院隨意

奧丹後震災義捐
全北黄山郵便所職員一同
一金貳圓也
一金十拾七圓七拾錢也
小計七拾九圓七拾錢也
累計貳百五拾五圓拾錢也
（取扱京城府）

文化夜具入



御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

生ズック上　三枚入　四圓五拾錢
　　　　　　四枚入　五圓
　　　　　　五枚入　五圓五拾錢
茶帆布上　三枚入　五圓
　　　　　四枚入　六圓
　　　　　五枚入　七圓
帆茶布別上　三枚入　六圓五拾錢
　　　　　　四枚入　七圓五拾錢
　　　　　　五枚入　八圓五拾錢
（外に三木綿荷付あり綿茶附きの分は各々壹圓上り）
（地方の御注文は代金引替にて發送ります）
製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店
電話本局二五四番

家政　御家庭一切の臨時御用は本會へ身元確實絶對責任
本町山口醫院前
紹介所内家政婦人會
電話本局三五六八番

讓店　合により目下營業中の本町二丁目日本館中部舖の切符取扱又は店ごと讓りたし
電本三六二二番

見舞　やお土産物には高麗人參が一番便利です
御見舞品と高麗人參の三店共
病院内賣店
御留府内高麗屋
電話本局四六番

髮結　日本髮研究御相談の御方及ひあき子入用
明治町一ノ五四パインカフエー北村美容研究所
電話本局三九六一番

花見　京城驛前
林
電本六二九番

花見　御注文に應じ致ます
西川角館
水原　今井商店
御花見弁當御料理加茂川
電話本局二五〇六番

すし　花見辨當折詰仕出し
御用命の程願いたします
京城明治町
電本二一九七
松のすし

靴　新品に同樣として修理致し候
京城南大門通一丁目一番地
電話光化門一〇八二番

帽子　新調卸小賣
京城南大門通三丁目
電話本局一六八一番

讓店　目下營業中の旅館譯ありて讓りたし
姓名在社

旅館　高等下宿館
初音町一九八
電話本局三八三番
八木旅館

恩給　年金恩給年金證書擔保にて確實低利にて融通す
仁川府宮町一九
柳田商會

ほね　つぎもみくじき
骨折脱臼打撲傷一切に應す
京城南山町二丁目
梁德國

古本　賣買　京城本町三丁目
電話本局一四〇番
金子書店

ラヂオ　式八球組立部分品一切
京城府黄金町三丁目
電話本局二三一九番
三木ラヂオ商會

夢に狂ふ (70)

吉井勇作　多田毅三畫

離書（一）

雑木林をきり開いたり窪地を均したりして、ぐん／＼拡げて行く郊外の住宅地の中に、まるで沙漠の中のオアシスのやうに、不動堂を中心にした、大きな森と、かなり広い境内を含んだ小高い丘とが、都会から逃れ出して来た人達の手から取り残されてゐたが、しかし去年の秋頃から西夫の家のある丘の近所にも家が建ち初めて、もうすでに出来上つてゐるのもあるし、やつと棟上をしたばかりの骨組だけのものも二軒あつた。西夫の家の直ぐ隣にも今普請中のが一軒あるので、鉋の音や大工の話声などが、もうかなりたけの延びたかなめの生垣を透して聞える其の画室に置いてある机に向つて、手紙を書いては破り書いては破りしてゐる西夫の耳にもきこえて来た……。

とつによつて、彼の画家としての地位が確定するに違ひなかつたほどの力作だつた。それだから彼もこれを売らうと決心するまでにはかなり躊躇もしたのだつたが、しかし山岡にあれほど堅く約束したことを思ふと、彼の気性としてその約束を果さなければ気がすまなかつた。そして彼がまづ最初その絵を買つて貰ふことを思ひついたのは、父の狭山兵輔の政治的野心の犠牲となつて、彼を棄てゝ平田男爵のところへとついていつた美知子だつた……。

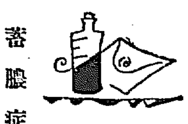
西夫は家に帰ると、直に画室に入つて机に向つた。そして巻紙を出して急いで手紙を書きはじめたが、どうしてだか胸が何かで力強くおしつけられるやうな気がして、ともすると感傷的な文句ばかり浮かんで来て、[illegible]

『ちえつ……うるさいなあ何を話してゐるかと思へば、きつとくだらない女の噂だ……。』

西夫はかういつて画筆を投げ出して、にらみつけるやうに隣の方を眺めやつたが、しかし彼が手紙を書きそこなつたり、文章の字句が考へつかなかつたりするのは、その話し声が耳につくためばかりではなかつた。

西夫はさつき山岡の門を出てから、山岡に約束した金を如何にかして作らうといろ／＼思ひ悩んだ末、結局自分が力をこめてかいてまだ展覧会にも出さずにある『悩めるもの』といふ題の絵を、誰かにうらうと決心した。それは十分二千円の価値はあるもので、そこに描かれてある人物ばかりでも、殆ど実物に近いものが十八ばかりもあるといふ大作だつた。そしてまたそれはこの前描いた『閃光』よりは、自分自身としても努力をしたし、友達に見せてもみんな彼がこれまでの作品の中でも第一の傑作だといふことに一致してゐたので、展覧会に出せば無論特選になるばかりでなく、この作品ひ

ことになるとまるで筆が運ばなかつた。で、幾枚も幾枚も書きかけた巻紙を引ちぎつてはやけに丸めて机の下の紙屑籠の中にほうり込んでゐたが、そのうち七面鳥のなき声がけたゝましく聞えたり隣の家の普請場の話声が耳についたりして来ると、もう何だか苛々して来て、到頭持つてゐた筆を投げ出してしまつた。そして暫くぢつと隣の方に目をやつてゐたがやがて、改めて見直すやうに、多少病的な位な心持で、殆どその画室を一間に占めてゐる、『悩めるもの』と題するその絵の方に向つて瞳を凝らした。

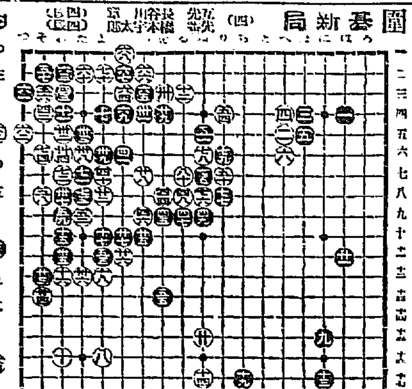


紙上病院

蓄膿症

【四】十六歳の時心臓や腸膜を患ひ一時は危篤にさへなりました、全治後一年に二回または四

圍碁新局（四）



ニキビの親

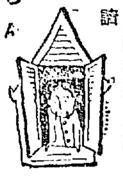
（問）十八の男子、近頃顔にニキビの親がはれてうみを持つ様になりました、次々にできて非常に困つてゐますこれを根本から絶やす方法はありませんか（京城掛樋町池田）

答＝化膿したのでせうピック氏硬膏をはり決して無理に膿を押出さぬ事、顔指になる恐れがありますから（皮外科細戸病院長）

腋臭で困る

（問）わきがで非常に困つて居る者ですが次ぎの問に御答へを願ひます、一、夏ではならぬものですか、二、手術すれば何日位で全快しますか、三、手術をして後再発する様な事はありませんか、四、手術を行ふ時は局部麻酔ですか或は又全身麻酔ですか（龍山西島）

答＝一、夏では根治出来ません、二、手術がよく行けば十日間で全治します、三、再発は[illegible]又腋のみならず他の皮膚からも臭を発する人は腋下の手術だけではなをりませぬ四、局部麻酔が普通です（皮外科細戸病院長）



[illegible]

經濟欄

大株短期引跡

[illegible]

演藝案内

喜樂館 三つの顔　恩讐の血煙

中央館 生さぬ仲　全十巻

大正館 雲母坂　全九巻／戀の別れ路　九巻／稚兒の劍法　八巻

黄金館 人生苦　全六巻／意恨の駒下駄

京龍館 漂泊の孤兒　全六巻／東洋のカルメン　全六巻

浪花館 廣田天外　三遊亭圓遊

龍山劇場 模擬裁判劇　日本文化協會一行　白痴の妹殺し

京城劇場 湯島詣で　震災餘聞　桶屋さん

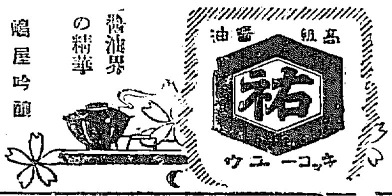
心配ご無用　キツトよくなる　キ、メ早キ

リーベル

りん病　せうかち　奏効唯實

悪性用特製　輕症用　竹村製劑所　大阪市南久太郎町

リンゴカステラ　大田　忠南大田　中田堂



醤油界の精華　鴫屋吟醸　高級醤油

アナタ 頭痛 ノーシン

世界的調味料

愉快な心労

朝夕お料理の心労は大抵ちやムいません　殊に不意の來客、珍客を歓待するに不味ではかへつて失禮　心労も無になります　が味の素をお備へなる主婦様は些の心配もなく却て愉快な心労使ひになります。

味の素

内外料理の御相談に應じます

廣く内外料理法に就いて一切の事項に關しお問合せ下さればお答へ致します

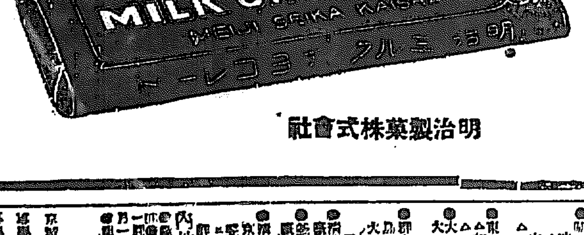
鈴木商店　味の素本舗　内外料理相談所

全國著名なる菓子店に於て　景品附賣出開始

明治チヨコレート

品質宣傳發賣披露のため十錢賣一個御買上の方に

明治五色カルミン一個呈上



明治製菓株式會社

朝鮮郵船定期

博多航路開始　第二船浦安丸

大阪商船株式會社

内地各港出帆主要航路

[illegible]

京城日報
昭和二年四月十七日（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）
第一號外（再錄せず）
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 [illegible] 宗也
印刷人 小川三之介
電話光化門（長四百番 四百一番）
振替京城 三〇〇

愈よ內閣總辭職 政府辭表を捧呈す

樞府の反對は殆ど全會一致 表決は十九票對十一票で政府案否決

【東京至急電報】政府は本日午後四時十分總辭職の手續をとつた

【東京至急電報】樞府本會議は政府案を否決し午後四時散會したが政府は直に總辭職の手續をとつた

【東京至急電報】樞府本會議で勅令案が否決さるゝや、政府は午後四時十分緊急臨時閣議を開き、若槻首相より事玆に至りては總辭職をなす外途なしと述べ、閣員の辭表を取纏め直に赤坂御所に參內闕下に辭表を捧呈した

【東京至急電報】政府案は樞府に於て十九票對十一票の差で敗れた

後繼內閣の決定するまで國務を見よ

【東京至急電報】若槻首相は各閣僚の辭表を取纏め赤坂御所に伺候、陛下に拜謁仰せつけられ閣員を代表して總辭表を闕下に捧呈したところ、陛下には後繼內閣決定まで國務を處理すべしとの優渥なる御言葉を賜はり退出した

各政務官も全部辭表捧呈

【東京至急電報】內閣總辭職と共に內閣書記官長、法制局長官、各省政務次官及び參與官も辭表を提出した。

樞府の違憲論を眞向から反駁した

若槻首相畢生の智腦を絞り上げた長文の演說內容

【東京電報】十七日午前十一時半から開かれた臨時閣議は午後零時半迄續行されたが、席上若槻首相が說明諒解を求めた樞府本會議に於ける首相の反駁演說內容は山川法制局長官、金森參事官の手で樞府精查委員會の決定文書に基き作製された草案に基くもので、財界の事情を詳述し例の博辯廣辭なる若槻首相が畢生の智腦を絞つた樞府憲法違反論に眞向から反駁した相當長いものであつたといふ

審議の餘地なし 政府は之を撤回せよ

樞密院本會議の大論戰

【東京電報】[illegible]樞密院本會議は十七日午後二時より宮中東溜の間において[illegible]「天皇陛下」[illegible]

[illegible]子、久保田、江木各顧問官より本案が憲法の條章に合致せず政府の措置當を得ざる旨を縷述し[illegible]

[illegible]と說し顧問官は「一致して」委員會の決定意見に贊成した結果十九票對十一票即ち八票の差で委員長報告通り決し

本案は憲法第七十條第一項中（內外の情況に依り政府は帝國議會を召集すること能はざる時）の要件を具備する者と認むる能はざるをもつて審議の餘地なく依つて政府はよろしく臺銀救濟については別途の方策を講じ本案を撤回すべきものと認む

との意見を具して[illegible]事實上政府原案を否決し去つた[illegible]天皇陛下は[illegible]に入御あらせられ午後四時散會となつた

コールの回收を猶豫させる

聯盟を作つて 政府斷末魔の應急策

【東京電報】[illegible]

財界の動搖は案外少からう

大銀行も結束す 日銀もうんと肌をぬぎ

【東京電報】[illegible]

日銀重役會

【東京電報】[illegible]

勅選議員決定

本日の最終閣議で 加藤政之助氏以下九名

【東京電報】十七日の最終閣議にて勅選議員左の如く決定した

衆議院議員 加藤政之助（憲）
同 大津淳一郎（同）
同 關直彥（新）
工學博士 眞野文二
大藏省財務官 森賢吾
警保局長 松村義一
實業家 服部金太郎
同 渡邊千代三郎
同 木村淸四郎
支那軍事顧問 陸軍中將 坂西利八郎

總辭職を承認す

憲政會緊急代議士會

【東京電報】[illegible]

床次邸色めく

幹部悉く集まる

【東京電報】[illegible]

岡田文相

重態か

【東京電報】[illegible]

八代男も

政府案反對

【東京電報】[illegible]

宇垣陸相は朝鮮總督代理も辭任

【東京至急報】宇垣朝鮮總督臨時代理は內閣總辭職に伴ふ陸相の辭任と共に朝鮮總督代理も辭任した

臺銀重役會

焦眉の救濟凝議

【東京電報】[illegible]

西園寺公

京都に向ふ

【京都電報】西園寺公は十七日[illegible]

一流銀行

善後協議

【東京電報】[illegible]

山本伯を擔いで中間內閣を組織せん

政友會に政權を渡すまいとして 憲本兩派が畫策す

【東京電報】[illegible]

昭和二年四月十七日 （明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報

第二號外 （再録せず）

大命降下は十九日か
先づ牧野内府に御下問
園公に勅使御差遣

【東京電報】内閣總辭職につきかしこき邊りでは直に牧野内府を御前に召され御下問あり、よつて内府は直に一木宮相、珍田侍從長、河井次長と協議の上直に河井次長を京都に赴かしめ御下問の趣旨を西園寺公に傳達せしむることに決した

【東京電報】若槻内閣總辭職の結果天皇陛下には後繼内閣組織につき丁度十七日京都に到着した西園寺公に對し御下問あらせらるべく、右勅命を負ふて河井侍從次長は十七日夜直に東京驛發列車にて京都に急行し、十八日京都着と共に西園寺公を訪ひ御下問の旨をもたらして十八日夜京都發、十九日朝歸京直に復命上奏すべきを以て後繼内閣組織者に對する大命降下は十九日中と見らる

或は午前中か

【東京電報】聖旨を奉じ京都に向つた河井侍從次長は十八日午前八時六分京都驛着直に西園寺公邸を訪ひ聖旨を傳へることゝなつてゐるが、場合によつては午前十時四十一分京都驛發特急で歸京、同夜八時五十分東京驛着直に赤坂離宮に伺候し復奏することゝなるかも知れず、十九日午前中には後繼内閣組織の大命が降下することになるかも知れぬ

大命は誰れに下る？
政友會内閣說が有力
中間内閣說もある―
床次說は尚薄弱

【東京電報】若槻内閣總辭職は果して誰に大命降下するや一に大權の發動にまつ外ないが、貴族院方面の觀測を綜合するに田中政友會内閣說が最も有力で、その外山本權兵衞、上原勇作、憲政會の濱口氏も擧げられてゐるが、床次說は世評に拘らず今のところ餘り問題にされてゐない

自重振りを見せる政友會
田中御大は料亭で寛ろぐ

【東京電報】後繼内閣につき中間内閣說あるも一般は政友會に落つくものと目される折柄政友會幹部は胸中に安心しながらもおもむろに成りゆきを注視し、大いに自重振を見せてゐるが總裁田中男も朝來一二幹部が出入しただけで終日外出である田中男は市外五反田料亭に開かれた某會に出て寛いでゐた

後任臨時總督は新内閣成立の後
辭職說を打消して
湯淺政務總監は語る

若槻内閣總辭職と共に宇垣臨時總督代理辭任の報をもたらして湯淺總監を官邸に訪へば總監は公報を待ちながら語る

『今回』内閣總辭職は實に遺憾のあるものと見られる若槻首相は組閣以來政局も[illegible]職の務をひるがへし今日に至つたが、今後の推移として次回の組閣が再び憲政會に歸りさらにもない、一部に傳へらりる如く山本後繼内閣說は全く政界の豫測を裏切るものでまた山本伯の組閣は全く不可能と見て好い政友内閣をつぐ新内閣は從來の慣例に徵を跡めば政黨の領袖につぐのが最も穩當性をおび穩當であるかも知れぬが、この際政界の混亂を收拾しかつ財界の動搖を防ぐには政黨を離れ少くも今回總辭職をするに至つた緊急勅令によらずとも好い人選のある人物を推し立てるのが穩當の途と見られる

『宇垣』總督代理の後任臨時總督は今の總督代理を辭させない臨時總督はまた次回内閣の組閣に限つたのでもない、更に角臨時總督任命は一日もおろそかに出來ぬ事ではあるが、所詮新内閣の出來を待つ外にはない」

兩相開き直って近年稀有の大論戰
昨日の樞府本會議
伊東伯の彈劾的演說＝若槻首相と幣原外相の應酬

【東京電報】十七日の樞府本會議における伊東巳代治伯の委員長報告演說は彈劾的演說ともいふべき舌鋒なものであつて、伯は先づ政府が震災手形處理案の通過に依つて財界安定すべしと議會に於て聲明しながら本日斯くの如き違憲の措置を爲せるは上陛下を欺き奉り下國民に背くものであると痛論し、更に對支問題にまで及んで政府の國辱外交を批難し言々句々骨を刺すが如きものがあつたので若槻首相は憤然として立ち、伊東伯の言葉の内陛下を欺き奉り云々の點に對して極力その然らざる所以を說き次いで幣原外相亦對支外交問題につきて伊東伯は何にを根據に斯かる言を吐かるるかと開き直り、一と通り外交方針を說明するといふ近年稀有の大論戰を演じたが最後に金子子が委員長報告を以つてやや和やかな演說をなしたといふ

自分はやめぬ
朝鮮は内地政變の外にある

なほ内閣總辭職と共に朝鮮政務總監辭任說について『朝鮮總督府は政黨を超越してゐるは素より如何なる政變に際しても朝鮮に關係しないのみならず私が朝鮮に赴任した使命は朝鮮統治に身命をさゝげるのにあり、また私によつてかくの如き慣例を確立したくない、私としては政界の成行きを飽まで觀望するが内閣更迭によつて朝鮮政務總監を辭任するとは認められない」と語つた。

對策は後繼内閣のなすべきもの
臺銀關係官の協議

【東京電報】臺灣銀行救濟の緊急勅令の否決の結果、全く絶望に陷つた十七日午前九時片岡藏相は臨時官邸に黑田大藏次官、松本銀行局長、富田理財局長、土方日銀總裁、[illegible]を招致し、勅令否決後の善後策の協議を行つた

『否決』の場合の對策として

一、指定期日の支拂猶豫を行つた、諸般の手續につき、指定期日から休業に移すことは會計法違反であり

一、責任支出は緊急勅令以上の重大事であり

一、要するに緊急勅令に代るべき對策は一つもない

と意見一致し更に土方總裁より政府に代案なく緊急勅令案が否決されるとせば臺銀の前途は何人も保障し得ぬところであり日銀としても自然此の上の融通をなすことは到底中止せねばならぬとて融通に關する

『貸付』を中止するのやむなき事情を述べたるのち

一、臺銀券を政府の保障にて日銀に肩替りすること

一、同上を政府自身引繼ぎ兌換の信用を維持すること

につき協議したが何れもこの上は新内閣として間に合ぬとの

『意見』一致し、片岡藏相は又『この後のすべての對策は後繼内閣のなすべきものである」と言ふに至つたので、この上臺銀の休業期間につき政府および日銀に於ける當局者を招くと共にコールの回收をするに決し十一時過ぎ散會した

非常貸出
日銀の準備

【東京電報】日銀では昨日臨時に[illegible]らず午後三時から緊急重役會議[illegible]し非常貸出の準備をとゝのへ[illegible]込みを待つてゐると

銀行代表協議

【東京電報】東京市内七大銀行代表は十七日午後一時半より日本銀行に集合し此際銀行に對するコール取立および一般金融界の安定につき協議した

憲本提携は無視出來ぬ
安達遞相と本黨の兩氏
意見の交換

【東京電報】政友本黨[illegible]兩氏は十七日午後六時安達遞相を遞相官邸に訪問し今後の政局に對する態度を協議したが、その要旨は時局の推移如何に拘らず兩派の提携を一層強固にして政局に對する外はないといふにあつたが兩氏のところでは憲本提携の存在は依然として政界の中心勢力をなすものであるから政局は此事實を無視して解決する事は出來ないと云つてゐる

（裏面へ續く）

慚愧に堪へぬ

輔弼の責を盡し得ぬと考へて辭職したと

若槻首相談

【東京電報】政府は[illegible]状態に[illegible]考へたが[illegible]は責任を以て[illegible]慚愧の[illegible]に堪へぬ[illegible]は[illegible]ならな[illegible]

政争的隱謀だ

と憲政會側憤る

本黨とは提携継續か

【東京電報】若槻首相に[illegible]

【東京電報】憲政會では[illegible]

＝協議＝の結果、[illegible]

牧野内府歸京

【東京電報】十六日夜歸京した[illegible]

賓客果して如何の感？

晴れの門出に殘骸の送

＝齋藤全權以下隨員送別會＝

目立つて顔色蒼白たる片岡藏相

【東京電報】[illegible]

諒解成る

臺銀[illegible]

【東京電報】[illegible]

病文相

に因果を含む

塚本翰長が訪問して

【東京電報】[illegible]

早くも

官邸引拂ひ

【東京電報】[illegible]

後藤長官

首相を訪問

【東京電報】[illegible]

臺灣行の報道

檢閲開始

【東京電報】[illegible]

國民政府は

徒らに策を弄す

南京事件の回答文で

五國から共同通告

【北京十六日發電】[illegible]北京五國公使は[illegible]國民政府外交部長陳友仁氏の回答を以て[illegible]の離間と時日の遷延をはかる策略と[illegible]

▲利根百二十名▲[illegible]

回答文は

脅迫的

フランス外務省の發表

【巴里十六日發電】フランス外務省は國民政府外交部長陳友仁氏の南京事件同文通牒に對する回答を以て不十分なもので[illegible]脅迫の意を[illegible]するものと見るに意見一致せる旨を發表しなほ五ケ國公使がかくの如き回答の報告を各本國政府に[illegible]べき回答を要求する第二次通牒を發すべきと提案し來たと語つた

松花江の警備

【ハルビン十七日發電】[illegible]

長江封鎖を

斷行の決意

國民政府の出方次第で

英國は單獨でもやる

【パリー十六日發電】英政府はハンカオ國民政府が英の要求に應ぜざるを見て今や單獨又は列國の共同により長江封鎖を斷行する決意をかためてゐるらしい又[illegible]悪化の場合は公使館を[illegible]に移[illegible]すべく準備しつゝある模様である

軍備制限の

用意あり

勞農政府の聲明

【モスクワ十六日發電】勞農政府は[illegible]一九二五年[illegible]交渉すべき用意がある」といつた

露、瑞の和

解成らん

【モスコー十六日發電】ロシアとスヰツツルとは一九二三年のヴオロフスキーの殺害事件によつてはじめた相互のボイコットをやめることにしたベルリンに達した報道によれば右協定についてはスヰツツル政府が[illegible]を含んでゐると

國民黨支部

創立大會

三民主義を奉じて成立された國民黨京城支部の創立大會は十七日午後二時半から金谷館に開催された[illegible]入口および大廣間は青天白日旗を以て飾られ在京城支那男女三百餘名[illegible]總理孫文の遺言を朗讀した後自由演説に移り[illegible]長崎から來た國民黨長崎支部長[illegible]各辯士がおのおの三民主義の[illegible]を力説し

一、三民主義を實行せよ

二、反動派を打破せよ

三、國民政府を擁護せよ

[illegible]を行ひ午後九時散會した

京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 鮫島宗也
印刷人 小川三之介
電話光化門 [illegible]
振替京城 三〇〇